

## 主な県立施設の経営状況

### 1. 目的

県では、県民福祉の増進を目的に、県民が広く利用できる「公の施設」を設置しています。施設の管理運営は、県が自ら行うものや、財団や民間企業等に委託しているものがありますが、今後の効率的な施設運営、維持管理に役立てるため、ここでは、各施設が1つの法人になったと仮定して、企業会計的な手法を取り入れ、施設にかかっているすべてのコストを算定しました。

### 2. 対象施設

県が設置した施設で、市町に管理を委託している施設、利用者数・減価償却費などの把握が困難な施設、利用者が限定される試験研究機関等を除いた 34 施設について作成しました。対象施設と供用開始年度、指定管理者制度の導入状況は以下のとおりです。

教育研修			健康・スポーツ		
香川県青年センター	S44	◎	香川県立武道館	S41	◎
香川県立保健医療大学	H11		香川県立総合水泳プール	H 2	◎
香川県立高等技術学校	S42		香川県総合運動公園	S57	◎
香川県立農業大学校	S52		香川県立丸亀競技場	H 9	◎
香川県立五色台少年自然センター	S46		<b>公園</b>		
香川県立屋島少年自然の家	S50		瀬戸大橋記念公園	S63	◎
<b>福祉医療</b>			栗林公園	M 8	
香川県社会福祉総合センター	H 9	◎	香川用水記念公園	H 9	◎
さぬきこどもの国	H 7	◎	<b>産業振興</b>		
香川県立斯道学園	S22		香川県産業交流センター (サンメッセ香川)	H 5	◎
香川県立川部みどり園	S27		香川県新規産業創出支援センター (ネクスト香川)	H11	◎
香川県ふじみ園	S54	◎			
かがわ総合リハビリテーションセンター	S61	◎			
<b>生涯学習・文化・交流施設</b>			香川県科学技術研究センター (FROM香川)	H12	◎
情報通信交流館	H16	◎	<b>駐車場</b>		
香川県立文書館	H 5		香川県番町地下駐車場	H 5	◎
香川国際交流会館	H 7	◎	香川県玉藻町駐車場	H 9	◎
サンポート高松交流拠点施設	H16	◎	多目的広場地下駐車場	H16	◎
香川県立図書館	H 5		高松空港県営駐車場	H26	◎
香川県立ミュージアム	H11				
香川県県民ホール	S63	◎			
東山魁夷せとうち美術館	H17				

◎：指定管理者制度の導入施設

### 3. 作成基準

総務省が平成13年3月に策定した「地方公共団体のための総合的な財政分析に関する調査研究会報告書」に準じて作成しました。

従来からの決算収支をベースに、減価償却費、公債費（利子）等、その他施設にかかっているすべての費用（行政コスト）を明らかにしました。

例

公共施設のコスト計算書			
施設名	香川県青年センター		
所在地	香川県高松市国分寺町国分1009番地	供用開始年度	昭和44年度
施設の種類	青少年健全育成施設	施設設置根拠	香川県青年センター条例
設置目的	青年に対し、研修、団体活動、国際交流その他の活動を提供することにより、青年の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（香川県連合青年会）（平成24年12月1日から指定管理者制度を導入）		
整備事業費	765,065千円	施設の概要	
利用料金	使用料	【施設】	
大会議室(4h)	3,460円	研修宿泊棟(本館)、付属棟(別館)、倉庫棟、体育館、野外活動場(芝生広場、グラウンド)	
小会議室(4h)	1,140円	※研修宿泊棟、付属棟及び倉庫棟は平成24年10月に新築竣工、同年11月再オープン。	
野外活動場(4h)	2,060円	研修宿泊棟には、昇降機1基と太陽光発電システム(6.47kWh)を導入。	
宿泊施設(1泊)	洋室1,740円、和室1,500円	総敷地面積 20,257.18㎡ 建物延面積2,806.82㎡	
体育館(1hあたり)	全面1,430円、半面860円	【職員の状況】	
		平成24年4月1日～平成24年11月30日：直接運営	
		職員7名(正規職員2名、嘱託職員5名)	
		平成24年12月1日～平成29年3月31日：全部委託	
		職員8名(所長1名、部長1名、係4名、宿直員2名)	
行政コスト計算書			
【行政コスト】	平成 28年度	(千円)	
項目	当該年度	構成比	前年度
人にかかるコスト	21,189	40.8%	19,893
物にかかるコスト	29,023	55.8%	28,282
その他のコスト	1,778	3.4%	1,789
行政コスト合計 ①	51,990	100.0%	49,964
【収入項目】			
使用料・手数料	18,194	35.0%	16,315
国庫支出金			
その他			
計 ②	18,194	35.0%	16,315
県単独負担額 ①-②	33,796	65.0%	33,649
増減	1,296		1,296
	812		775
	741		741
	11		11
	11		11
	147		147
●県債残高(H29.3.31現在)	347,260千円		
●利用の状況(年間利用者数)			
H26	63,491人		
H27	63,933人		
H28	64,588人		
●コスト指標(利用者1人当たりのコスト)			
H26	785円		
H27	782円		
H28	806円		
利用者1人当たりのコスト負担の状況			
平成28年度	使用料 282円	県負担額 524円	行政コスト 806円
平成27年度	使用料 255円	県負担額 527円	行政コスト 782円
平成26年度	使用料 259円	県負担額 526円	行政コスト 785円
●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況	指定管理者制度導入によりコスト縮減を図っている。また、施設利用の促進については、指定管理者が自主事業として「香川県青年センター4周年感謝祭」等を開催し、施設の知名度向上や年間利用者数の増加を図っている。		

土地取得費のほか、建物を建築するのに要した経費を記載しています。  
(既存データを活用し、取得費が不明なものについては、記載していません。)

整備のためにあてた県債の残高を記載しています。

設備投資等、資産の形成にかかる経費を除いて、施設を運営するのに要したすべての経費を記載しています。  
収入項目の「県単独負担額」とは、「行政コスト合計」から使用料等の収入を引いた額です。

利用1回当たり、利用者1人当たりにかかるコストを経年比較しています。

## 4. 概要一覧

### (I) 利用1回当たりのコスト

分類	名称	行政コスト (千円) ①	利用件数 ②	利用1回当たりのコスト (円) ①/②		財源内訳(円)			利用者 負担率	1回当たり コスト比較 H28/H27	利用件数 対前年度 増減率
						利用料	財産 収入等	県単独 負担額			
教育研修	香川県青年センター	51,990	64,528人	1人当たり	806	282	0	524	35.0%	103.1%	0.9%
	香川県立五色台少年自然センター	302,578	29,189人	1人当たり	10,366	309	1,756	8,301	3.0%	158.9%	▲ 13.7%
	香川県立屋島少年自然の家	195,084	33,950人	1人当たり	5,746	265	1,126	4,355	4.6%	111.5%	1.3%
福祉医療	香川県社会福祉総合センター	311,501	192,679人	1人当たり	1,617	226	69	1,322	14.0%	98.5%	▲ 3.4%
	さぬきこどもの国	715,135	658,782人	1人当たり	1,085	35	45	1,005	3.3%	103.6%	▲ 4.8%
生涯学習・文化交流施設	情報通信交流館	214,906	129,493人	1人当たり	1,660	17	▲ 157	1,800	0.9%	94.3%	17.6%
	香川県立文書館	186,720	44,692人	1人当たり	4,177	121	13	4,043	2.9%	97.5%	15.1%
	香川国際交流会館	67,176	79,096人	1人当たり	849	75	0	774	8.8%	105.5%	5.7%
	サポート高松交流拠点施設	544,030	利用の状況: 国際会議場 稼働率58.2%、展示場 稼働率51.0%、観光情報センター 利用者数55,858人 産業振興センター 入居率100%、屋外広場 稼働率28.3%、タワー地下駐車場 利用台数32,310台								
	香川県立図書館	402,646	476,543人	1人当たり	845	0	3	842	0.1%	84.9%	11.7%
	香川県立ミュージアム	792,251	167,627人	1人当たり	4,726	236	121	4,369	5.0%	118.4%	▲ 13.9%
	香川県県民ホール	799,925	401,834人	1人当たり	1,990	335	78	1,577	16.9%	100.0%	▲ 8.1%
	東山魁夷せとうち美術館	103,242	51,881人	1人当たり	1,990	168	183	1,639	8.4%	96.5%	▲ 2.5%
健康・スポーツ	香川県立武道館	54,807	62,822人	1人当たり	872	42	93	737	4.8%	93.9%	11.3%
	香川県立総合水泳プール	185,689	144,816人	1人当たり	1,282	178	205	899	13.9%	94.7%	8.2%
	香川県総合運動公園	209,744	293,627人	1人当たり	714	79	72	563	11.1%	95.7%	5.9%
	香川県立丸亀競技場	572,881	379,353人	1人当たり	1,510	89	57	1,364	5.9%	116.3%	▲ 11.5%
公園	瀬戸大橋記念公園	308,144	429,000人	1人当たり	718	9	124	585	1.2%	103.8%	▲ 1.7%
	栗林公園	402,733	709,839人	1人当たり	567	340	38	189	60.0%	63.9%	7.3%
	香川用水記念公園	88,343	65,545人	1人当たり	1,348	0	0	1,348	0.0%	100.7%	▲ 2.7%
産業振興	香川県産業交流センター (サンメッセ香川)	354,962	644,000人	1人当たり	551	342	0	209	62.1%	101.3%	0.0%
駐車場	香川県番町地下駐車場	134,637	98,634台	1台当たり	1,365	712	11	642	52.2%	115.4%	▲ 8.3%
	香川県玉藻町駐車場	111,206	73,270台	1台当たり	1,518	841	0	677	55.4%	109.4%	▲ 9.8%
	多目的広場地下駐車場	204,474	123,980台	1台当たり	1,649	723	0	926	44.0%	97.5%	4.0%
	高松空港県営駐車場	3,679	34,079台	1台当たり	108	108	0	0	100.0%	109.1%	9.0%

(Ⅱ)1人当たりの年間利用コスト

分類	名称	行政コスト (千円) ①	利用件数 ②	1人当たりのコスト (円) ①/②		財源内訳(円)			利用者 負担率	1人当たり コスト比較 H28/H27	利用件数 対前年度 増減率
						利用料	財産 収入等	県単独 負担額			
教育研修	香川県立保健医療大学	1,080,718	384人	1人当たり	2,814,369	586,484	36,203	2,191,682	20.8%	105.3%	▲ 0.8%
	香川県立高等技術学校	591,902	1,128人	1人当たり	524,736	14,111	201,365	309,260	2.7%	94.7%	2.0%
	香川県立農業大学校	222,619	101人	1人当たり	2,204,148	80,544	150,911	1,972,693	3.8%	98.8%	▲ 1.9%
福祉医療	香川県立斯道学園	236,520	10人	1人当たり	23,652,000	5,585,900	211,600	17,854,500	23.6%	127.8%	▲ 16.7%
	香川県立川部みどり園	684,062	83人	1人当たり	8,241,711	3,058,145	24,313	5,159,253	37.1%	90.7%	3.8%
	香川県ふじみ園	584,169	170人	1人当たり	3,436,292	2,690,840	260,181	485,271	78.3%	107.8%	▲ 2.3%
	かがわ総合リハビリテーションセンター	3,011,646	457.9人	1人当たり	6,577,082	4,665,388	21,011	1,890,683	70.9%	111.8%	▲ 0.6%
産業振興	香川県新規産業創出支援センター(ネクスト香川)	74,502	216企業・グループ	1企業・グループ 当たり(年間)	344,917	228,167	1,852	114,898	66.2%	125.0%	▲ 16.3%
	香川県科学技術研究センター(FROM香川)	70,323	19企業・グループ	1企業・グループ 当たり(年間)	3,701,211	1,579	0	3,699,632	0.0%	462.1%	▲ 77.4%

注) 福祉施設の利用料には、自立支援給付費等が含まれます。

注) 香川県新規産業創出支援センターと香川県科学技術研究センターは、利用した1企業・グループ当たりの年間コストを算出しています。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県青年センター		
所在地	香川県高松市国分寺町国分1009番地	供用開始年度	昭和44年度
施設の種類	青少年健全育成施設	施設設置根拠	香川県青年センター条例
設置目的	青年に対し、研修、団体活動、国際交流その他の活動を提供することにより、青年の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（香川県連合青年会）（平成24年12月1日から指定管理者制度を導入）		
整備事業費	765,085千円	施設の概要	
		【施設】	研修宿泊棟(本館)、付属棟(別館)、倉庫棟、体育館、野外活動場(芝生広場、グラウンド) ※研修宿泊棟、付属棟及び倉庫棟は平成24年10月に新築竣工、同年11月再オープン。 研修宿泊棟には、昇降機1基と太陽光発電システム(6.47kWh)を導入。 総敷地面積 20,257.18㎡ 建物延面積2,806.82㎡
利用料金	使用料	【職員の状況】	
大会議室(4h)	3,460円	平成24年4月1日～平成24年11月30日：直接運営	
小会議室(4h)	1,140円	職員7名(正規職員2名、嘱託職員5名)	
野外活動場(4h)	2,060円	平成24年12月1日～平成29年3月31日：全部委託	
宿泊施設(1泊)	洋室1,740円、和室1,500円	職員8名(所長1名、部長1名、係4名、宿直員2名)	
体育館(1hあたり)	全面1,430円、半面860円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	21,189 40.8%	19,893	1,296
	退職給与引当金繰入等			
	小計	21,189 40.8%	19,893	1,296
物にかかるコスト	物件費	12,365 23.8%	11,553	812
	維持補修費	704 1.3%	775	△ 71
	減価償却費	15,954 30.7%	15,954	
	その他			
	小計	29,023 55.8%	28,282	741
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,686 3.2%	1,686	
	その他	92 0.2%	103	△ 11
	小計	1,778 3.4%	1,789	△ 11
行政コスト合計 ①	51,990 100.0%	49,964	2,026	

●県債残高(H29.3.31現在)

347,260 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H26	63,491人
H27	63,933人
H28	64,528人

●コスト指標

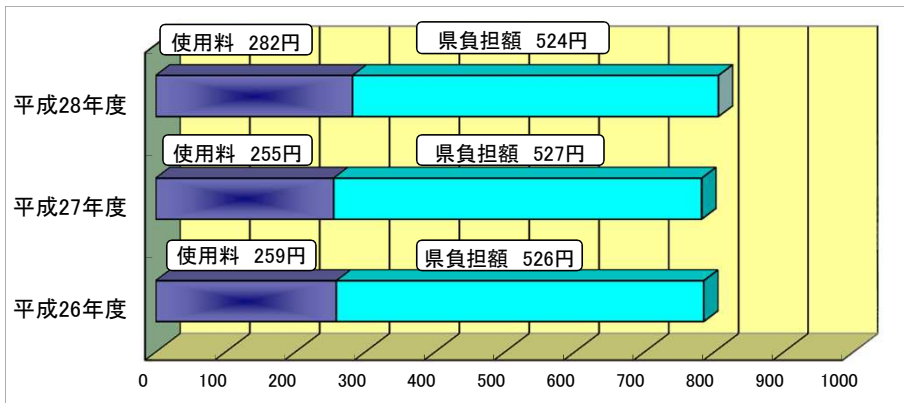
(利用者1人当たりのコスト)

H26	785円
H27	782円
H28	806円

【収入項目】

項目	金額	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	18,194	35.0%	16,315	1,879
国庫支出金				
その他				
計 ②	18,194	35.0%	16,315	1,879
県単独負担額 ①-②	33,796	65.0%	33,649	147

利用者1人当たりのコスト負担の状況



行政コスト 806円

行政コスト 782円

行政コスト 785円

●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

指定管理者制度導入によりコスト縮減を図っている。  
また、施設利用の促進については、指定管理者が自主事業として「香川県青年センター4周年感謝祭」等を開催し、施設の知名度向上や年間利用者数の増加を図っている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立保健医療大学		
所在地	高松市牟礼町原281-1	供用開始年度	平成11年度
施設の種類	香川県立保健医療大学	施設設置根拠	香川県立保健医療大学条例
設置目的	保健医療に関する高度の専門的な知識及び技術を教授研究し、県民の保健医療の向上と福祉の増進に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	10,667,959千円	施設の概要	
県債	9,945,000千円	【施設】敷地面積	50,751 m <sup>2</sup>
一般財源	700,547千円	建物	管理研究棟 2,654 m <sup>2</sup> その他 349 m <sup>2</sup>
その他	22,412千円	講義棟	4,719 m <sup>2</sup>
		実習棟	5,005 m <sup>2</sup>
		厚生棟	1,982 m <sup>2</sup>
利用料金	大学	教育研究棟	244 m <sup>2</sup>
授業料	535,800円	体育館	1,168 m <sup>2</sup>
入学料(県内)	197,400円	【職員の状況】	
入学料(県外)	366,600円	職員 64人、嘱託6人、臨時職員1人    計71人	
入学選考料	17,000円	(職員内訳 教員 52人、事務 12人)	

行政コスト計算書

【行政コスト】	平成 28 年度	(千円)			
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	613,582	56.8%	603,892	9,690
	退職給与引当金繰入等	33,495	3.1%		33,495
	小計	647,077	59.9%	603,892	43,185
物にかかるコスト	物件費	227,817	21.1%	221,734	6,083
	維持補修費	6,761	0.6%	8,712	△ 1,951
	減価償却費	187,246	17.3%	187,246	
	その他				
小計	421,824	39.0%	417,692	4,132	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	11,817	1.1%	12,744	△ 927
	その他				
	小計	11,817	1.1%	12,744	△ 927
行政コスト合計 ①	1,080,718	100.0%	1,034,328	46,390	

●県債残高(H29.3.31現在)

4,307,057 千円

●利用の状況

(在学生数)

H26	392人
H27	387人
H28	384人

(定員に対する学生の割合)

H26	101.55%
H27	100.26%
H28	99.48%

●コスト指標

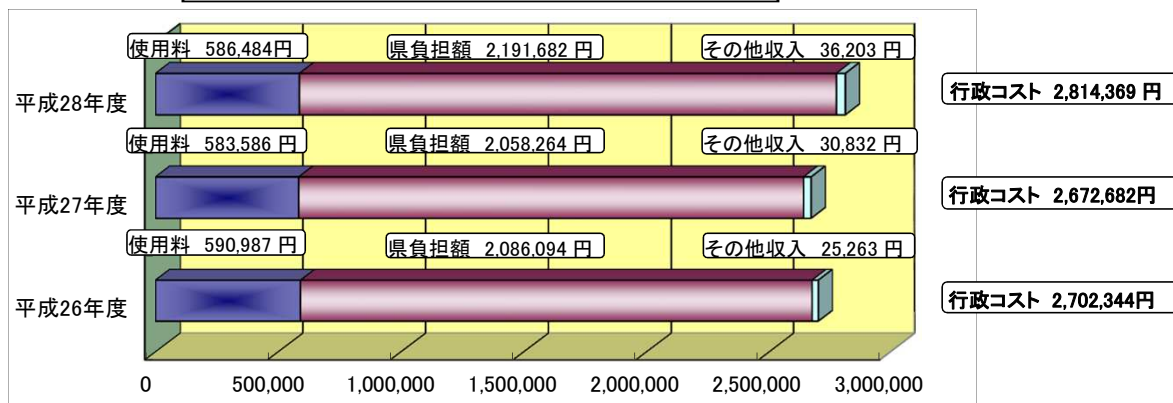
(学生1人当たりにかかるコスト)

H26	2,702,344円
H27	2,672,682円
H28	2,814,369円

【収入項目】

使用料・手数料	225,210	20.8%	225,848	△ 638
国庫支出金				
その他	13,902	1.3%	11,932	1,970
計 ②	239,112	22.1%	237,780	1,332
県単独負担額 ①-②	841,606	77.9%	796,548	45,058

学生1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況

オープンキャンパス、進路説明会への出席、高校生への大学見学受入、高校訪問、高校教員への大学紹介・入試説明会の開催などのPRや、奨学寄附金など外部資金の獲得に努めた。また、委託業務内容や入札方法の見直しなど、経費縮減に努めた。さらに、平成24年度に助産学専攻科を開設、平成29年度には大学院博士後期課程臨床検査学専攻を開設予定であるなど、教育研究機能の強化・充実に取り組んでいる。また、地域社会に貢献する開かれた大学とするため、地域連携推進センターを設置した。

# 公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立高等技術学校		
所在地	高松市郷東町587-1	供用開始年度	昭和42年度
施設の種類	職業能力開発施設	施設設置根拠	職業能力開発促進法、香川県職業訓練の基準に関する条例、香川県立高等技術学校条例
設置目的	職業に必要な技能及びこれに関する知識を習得することにより、地域産業界の発展に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】	
		鉄筋コンクリート造、鉄骨造、鉄骨スレート など	
		高松校舎 延床面積 12,086.07㎡ 敷地面積 25,066.39㎡	
		丸亀校舎 延床面積 4,683.06㎡ 敷地面積 7,342㎡	
利用料金	授業料等	【職員の状況】	
在職者訓練	1,000円～12,000円	職員 37名、嘱託職員 24名、臨時職員 1名、 計62名	
求職者に対する職業訓練	無料	(再任用含む)	
	(ただし、教材費等要)		
普通課程の施設内職業訓練	年額118,800円他		

## 行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	333,118	56.3%	347,184	△ 14,066
退職給与引当金繰入等				
小計	333,118	56.3%	347,184	△ 14,066
物にかかるコスト				
物件費	216,873	36.6%	226,276	△ 9,403
維持補修費	335	0.1%	476	△ 141
減価償却費	38,536	6.5%	38,536	
その他				
小計	255,744	43.2%	265,288	△ 9,544
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	3,040	0.5%	74	2,966
その他				
小計	3,040	0.5%	74	2,966
行政コスト合計 ①	591,902	100.0%	612,546	△ 20,644

【収入項目】

使用料・手数料	15,917	2.7%	16,717	△ 800
国庫支出金	222,622	37.6%	234,898	△ 12,276
その他	4,518	0.8%	11,752	△ 7,234
計 ②	243,057	41.1%	263,367	△ 20,310
県単独負担額 ①-②	348,845	58.9%	349,179	△ 334

●県債残高(H29.3.31現在)

356,262 千円

●利用の状況

(年間入校生数)+(在校生(進級者)数)

H26	943人
H27	917人
H28	902人

(在職者訓練・オーダーメイド訓練生数)

H26	216人
H27	189人
H28	226人

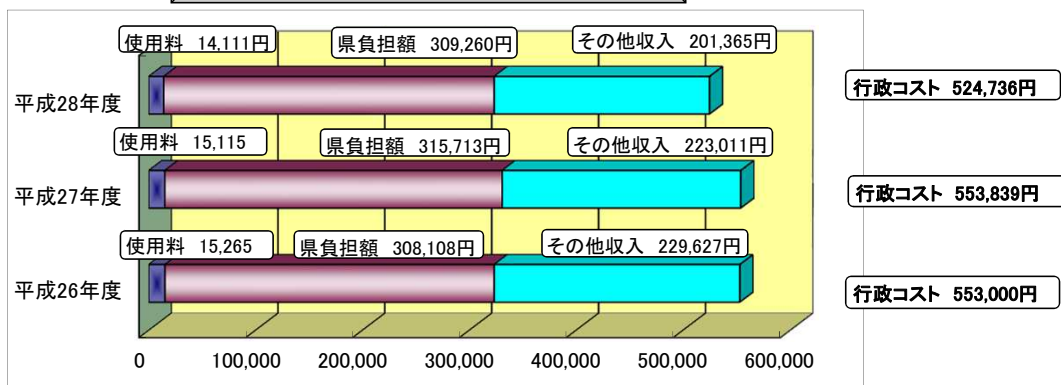
●コスト指標

(訓練生1人当たりのコスト)

H26	553,000円
H27	553,839円
H28	524,736円

※在職者訓練を含めたコスト

## 訓練生1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成23年度から1校2キャンパス制の導入及び地域職業訓練センターを統合し、光熱水費等の削減に努めて、経費節減を行っている。28年度は人件費について、正規職員の減少、嘱託職員の増などにより人件費は減少となった。訓練生数は年々減少してきており、物件費は減少した。  
県内の雇用情勢が改善している中で、職業訓練を受講する訓練生は大幅に減少しており、今後においても引き続き、訓練料の再編、訓練コースの見直しや、より効果的なPRも含め、利用向上に向けて取組んでいく。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立農業大学校		
所在地	仲多度郡琴平町榎井34-3	供用開始年度	昭和52年度
施設の種類	教育研修	施設設置根拠	農業改良助長法、香川県立農業大学校条例
設置目的	次代の農業を担い、地域における農業の振興に指導的役割を果たす者を養成し、近代的な農業を推進する農業者等の研修を行う。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】	
		総土地面積74,180㎡(実習農場38,853㎡ 機械練習場15,635㎡)	
		建物敷地等19,692㎡	
		建物 本館(事務室、職員室、会議室、図書室、教室等) 寮舎 体育館 食堂 学生会館	
利用料金	授業料	【職員の状況】	
授業料	118,800円	正規職員14人、再任用職員1人、嘱託職員15人	計30人
就農準備研修	17,480円		
就農実践研修	41,140円		
農業機械利用技能者養成研修Ⅰ、Ⅱ	2,050円		

行政コスト計算書				
【行政コスト】	平成	28年度	(千円)	
項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	169,391	76.1%	175,731	△ 6,340
退職給与引当金繰入等				
小計	169,391	76.1%	175,731	△ 6,340
物にかかるコスト	53,095	23.8%	53,877	△ 782
物件費	25,473	11.4%	25,988	△ 515
維持補修費	12,189	5.5%	11,142	1,047
減価償却費	15,433	6.9%	15,435	△ 2
その他			1,312	△ 1,312
小計	53,095	23.8%	53,877	△ 782
その他のコスト	133	0.1%	242	△ 109
公債費(利子のみ)	133	0.1%	242	△ 109
その他				
小計	133	0.1%	242	△ 109
行政コスト合計 ①	222,619	100.0%	229,850	△ 7,231

●県債残高(H29.3.31現在) 10,838千円

●利用の状況 (在学生数)

H26	106人
H27	103人
H28	101人

(定員に対する学生の割合)

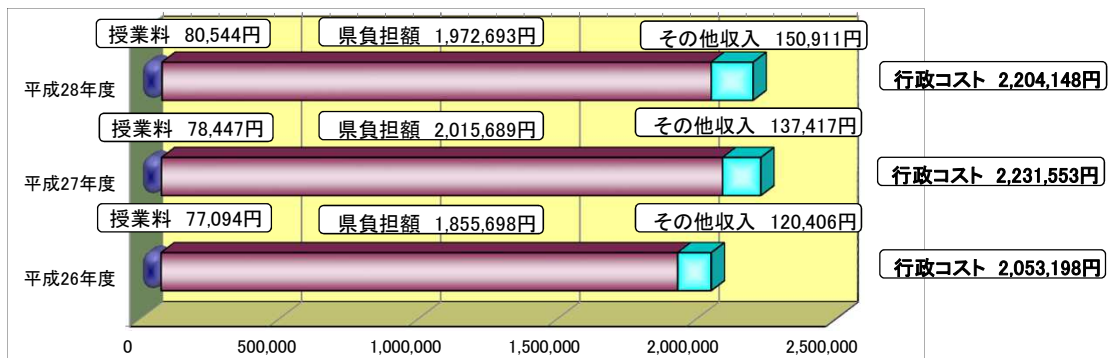
H26	78.5%
H27	76.3%
H28	74.8%

●コスト指標 (学生1人当たりにかかるコスト)

H26	2,053,198円
H27	2,231,553円
H28	2,204,148円

【収入項目】				
使用料・手数料	8,389	3.8%	8,340	49
国庫支出金	2,515	1.1%	2,541	△ 26
その他	12,473	5.6%	11,353	1,120
計 ②	23,377	10.5%	22,234	1,143
県単独負担額 ①-②	199,242	89.5%	207,616	△ 8,374

学生1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況  
 農業情勢の変化や学生・研修生の実態を踏まえ、担い手養成科では、農業経営について直接農家から学ぶ機会を創設するなど、新たな授業科目の導入やカリキュラムの見直しによる研修教育の向上に努めた。技術研修課では、農場実習において即戦力に繋がるよう新規作物の導入を増やす等、研修内容の充実に努めた。



公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立五色台少年自然センター		
所在地	高松市生島町423	供用開始年度	昭和46年度
施設の種類	社会教育施設	施設設置根拠	香川県立五色台少年自然センター条例
設置目的	自然の環境の中で行う集団宿泊学習、野外活動等を通じ、青少年の心身の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	一部委託：委託内容(施設及び設備の維持管理業務、給食管理等業務、給食調理業務、利用者の送迎業務)		
整備事業費	1,105,776千円	施設の概要	
国庫支出金	35,000千円	【施設】 本館、宿泊棟、研修棟、天体観測棟、野外活動棟等 敷地面積 134,950.71㎡ 延床面積 10,268.94㎡	
一般財源	1,070,776千円		
利用料金	使用料	【職員の状況】平成29年3月31日現在	
一般	920円	自然科学館はコスト計算の対象外である。	
小学生以下(学校行事等)	330(250)円	正規職員12名 嘱託職員2名 計14名	
中学生(学校行事等)	440(360)円	公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団五色台事業所職員	
高校生(学校行事等)	520(440)円	嘱託職員3名 計3名	

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	110,424 36.5%	89,698	20,726
	退職給与引当金繰入等	56,845 18.8%		56,845
	小計	167,269 55.3%	89,698	77,571
物にかかるコスト	物件費	79,522 26.3%	92,304	△ 12,782
	維持補修費	3,715 1.2%	4,948	△ 1,233
	減価償却費	51,208 16.9%	33,464	17,744
	その他			
小計	134,445 44.4%	130,716	3,729	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	864 0.3%	292	572
	その他			
	小計	864 0.3%	292	572
行政コスト合計 ①	302,578 100.0%	220,706	81,872	

●県債残高(H29.3.31現在)

479,729 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H26	31,482人
H27	33,824人
H28	29,189人

(年間利用団体数)

H26	96団体
H27	109団体
H28	104団体

●コスト指標

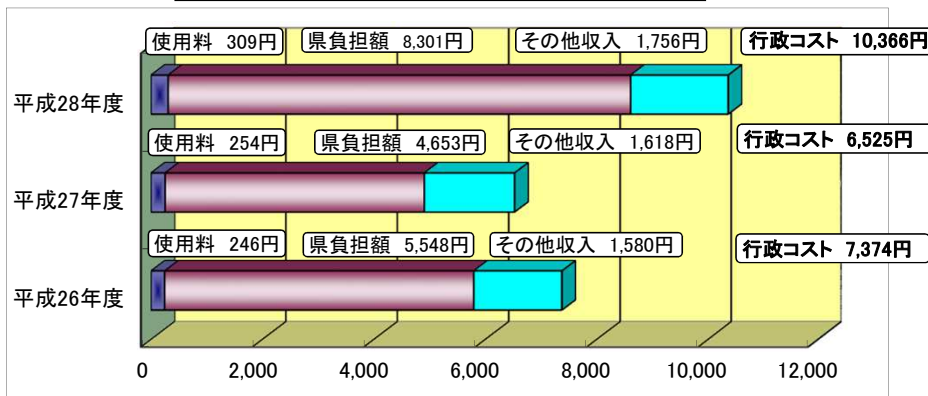
(利用者1人当たりのコスト)

H26	7,374円
H27	6,525円
H28	10,366円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	9,023	3.0%	8,588	435
国庫支出金				
その他	51,253	16.9%	54,743	△ 3,490
計 ②	60,276	19.9%	63,331	△ 3,055
県単独負担額 ①-②	242,302	80.1%	157,375	84,927

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

中学校集団宿泊学習が2泊3日実施に変更した学校が25校出たため、集団宿泊学習の利用者数が減少したが、一般団体が出来るだけ利用しやすいように要望に沿って柔軟に対応した。管理運営経費の縮減に努め、経費に占める割合の高い光熱水費及び修繕費については前年度より削減できた。また、小学校に利用案内を行うとともに、施設パンフレットのリニューアルを行いホームページに掲載するなど利用向上に努めた。

# 公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立屋島少年自然の家		
所在地	高松市屋島東町34-1	供用開始年度	昭和50年度
施設の種類	社会教育施設	施設設置根拠	香川県立屋島少年自然の家条例
設置目的	自然の環境の中で行う集団宿泊学習、野外活動等を通じ、青少年の心身の健全な育成を図ることを目的とする。		
施設運営方法	一部委託:委託内容(給食等の提供業務)		
整備事業費	949,000千円	施設の概要	
国庫支出金	60,000千円	【施設】	
県債	144,000千円	管理棟、第1宿泊棟、第2宿泊棟、体育館等	
一般財源	739,000千円	敷地面積 84,531.65㎡	
その他	6,000千円	延床面積 6,768.73㎡	
利用料金	使用料	【職員の状況】平成29年3月31日現在	
一般	920円	正規職員 10名 計10名	
小学生以下(学校行事等)	330(250)円	公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団屋島事業所職員	
中学生(学校行事等)	440(360)円	正規職員 1名 計1名	
高校生(学校行事等)	520(440)円		

## 行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	91,879 47.1%	88,208	3,671
	退職給与引当金繰入等	14,620 7.5%	4,177	10,443
	小計	106,499 54.6%	92,385	14,114
物にかかるコスト	物件費	52,100 26.7%	47,353	4,747
	維持補修費	3,085 1.6%	1,933	1,152
	減価償却費	32,646 16.7%	30,399	2,247
	その他			
小計	87,831 45.0%	79,685	8,146	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	754 0.4%	694	60
	その他			
	小計	754 0.4%	694	60
行政コスト合計 ①	195,084 100.0%	172,764	22,320	

●県債残高(H29.3.31現在)

113,560 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H26	38,993人
H27	33,529人
H28	33,950人

(年間利用団体数)

H26	222団体
H27	179団体
H28	208団体

●コスト指標

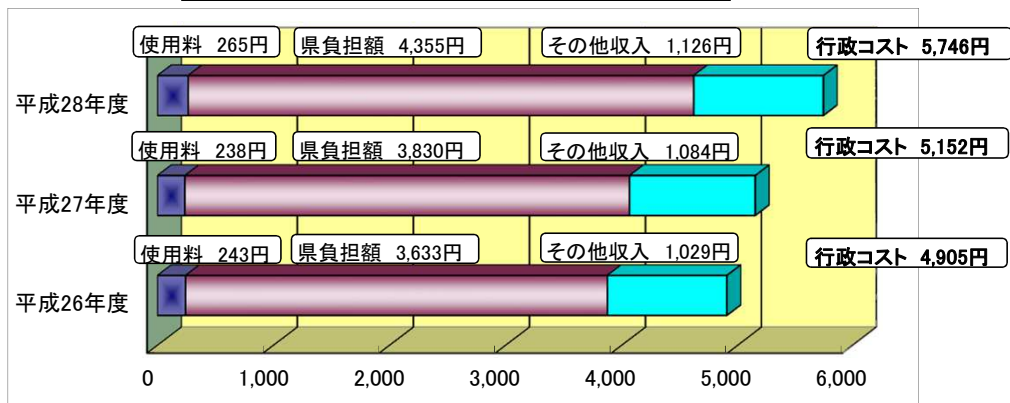
(利用者1人当たりのコスト)

H26	4,905円
H27	5,152円
H28	5,746円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	9,005	4.6%	7,985	1,020
国庫支出金				
その他	38,225	19.6%	36,353	1,872
計 ②	47,230	24.2%	44,338	2,892
県単独負担額 ①-②	147,854	75.8%	128,426	19,428

## 利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

運営経費の部分において縮減に努めた。  
宿泊施設の効率的な運用に努めて前年度比で利用者増となった。

# 公共施設のコスト計算書

施設名	香川県社会福祉総合センター		
所在地	高松市番町一丁目10番35号	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	健康福祉施設	施設設置根拠	香川県社会福祉総合センター条例
設置目的	社会福祉に関する活動の振興を図り、もって県民の福祉の増進に資する。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（公財）かがわ健康福祉機構）		
整備事業費	9,799,848千円	施設の概要	
県債	9,322,000千円	【施設】	鉄筋鉄骨コンクリート造 地上7階、地下3階、塔屋1階
一般財源	442,689千円		敷地面積 2,452.87㎡、延床面積13,290.82㎡
その他	35,159千円		建設手法 香川県、（福）香川県社会福祉協議会、（財）香川県婦人教育協会、（財）香川県自治協会、日本赤十字社及び四国電力㈱の合築方式
利用料金	利用料	【職員の状況】	常勤の役員数 専務理事1名
貸室使用料（全日の場合）冷暖房使用料別途	2,170円～59,360円		職員数 財団職員1名、嘱託職員4名、事務職員7名 計12名
健康プレイルーム個人使用料①、駐車場使用料（1台につき25分あたり）②	①200円 ②100円	注1）整備事業費には、合築方式による県以外の各団体の負担額は含まない。	
ポランテア・男女共同参画交流室、福祉ライブラリー、福祉用具展示場「なんでも館」、健康福祉情報システム（専用端末、インターネット等による健康福祉情報提供サービス）	無料	注2）職員数は、（公財）かがわ健康福祉機構の職員のうち、香川県社会福祉総合センターの管理運営業務に従事する職員数を計上。	
		注3）貸室使用料、健康プレイルーム個人使用料、駐車場使用料には、減免の制度がある。	

## 行政コスト計算書

【行政コスト】	平成 28 年度	(千円)		
項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	45,590	14.6%	50,227	△ 4,637
退職給与引当金繰入等				
小計	45,590	14.6%	50,227	△ 4,637
物にかかるコスト				
物件費	101,357	32.5%	102,383	△ 1,026
維持補修費	8,341	2.7%	12,740	△ 4,399
減価償却費	132,360	42.5%	132,360	
その他	3,671	1.2%	4,223	△ 552
小計	245,729	78.9%	251,706	△ 5,977
その他のコスト				
公債費（利子のみ）	20,182	6.5%	25,493	△ 5,311
その他				
小計	20,182	6.5%	25,493	△ 5,311
行政コスト合計 ①	311,501	100.0%	327,426	△ 15,925

### ● 県債残高(H29.3.31現在)

1,181,426 千円

### ● 利用の状況

(年間利用者数)

H26	205,583人
H27	199,470人
H28	192,679人

(貸室の月平均利用件数)

H26	386.9 件/月
H27	380.5 件/月
H28	385.5 件/月

### ● コスト指標

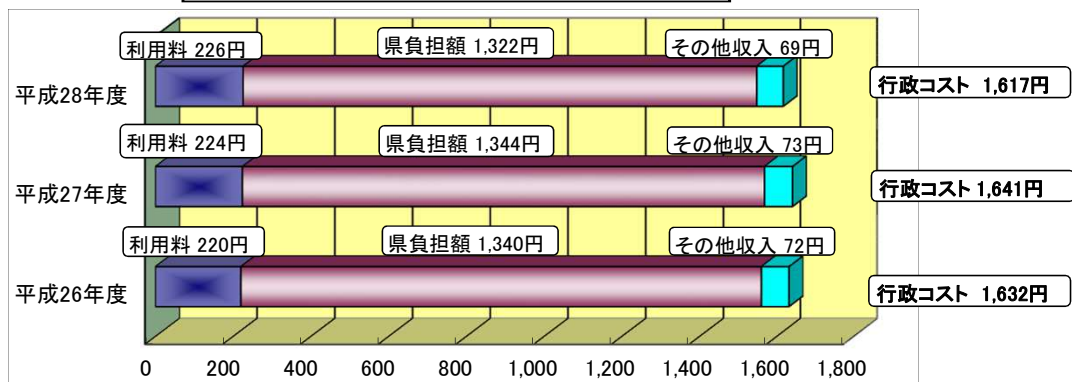
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H26	1,632円
H27	1,641円
H28	1,617円

### 【収入項目】

利用料	43,536	14.0%	44,630	△ 1,094
国庫支出金				
その他	13,203	4.2%	14,519	△ 1,316
計 ②	56,739	18.2%	59,149	△ 2,410
県単独自負担額 ①-②	254,762	81.8%	268,277	△ 13,515

## 利用者1人当たりのコスト負担の状況



### ● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- 福祉目的の利用者に対しては、会議室の予約開始期間及び減免制度などの優位性を積極的に周知・案内し、さらにイベント情報及び催し物などの最新情報も提供し利用向上を図った。
- 6階和室研修室をスクール方式の会議でも利用できるよう会議机・椅子及びカーペットを備え、貸室の利用促進の向上を図った。
- 福祉なんでも館の照明をLED化し、計画的な消灯を行うことで、節電に寄与するとともに電力料金の抑制に努めた。

# 公共施設のコスト計算書

施設名	さぬきこどもの国		
所在地	高松市香南町由佐3209	供用開始年度	平成7年度
施設の種類	大型児童館	施設設置根拠	児童福祉法、さぬきこどもの国条例
設置目的	児童に健全な遊びと創造的活動の場を提供するとともに、科学との触れ合いを通じて児童の科学に親しむ心を育み、次代の社会を担う児童の健全な育成と資質の向上を図ることを目的として建設された大型児童館である。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（公益財団法人香川県児童・青少年健全育成事業団）		
整備事業費(千円)	12,808,271千円	施設の概要	
県債	9,457,400千円	【施設】 大型児童館 鉄筋コンクリート3階建 延床面積 5,009.92㎡	
一般財源	3,345,371千円	屋外施設 サイクルセンター、屋外遊具、芝生広場等	
寄付金	5,500千円	【事業団職員の状況】 指定管理者職員23人	
利用費目	利用料		
スペースシアター	500円から		
自転車使用料	200円から		

## 行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	90,489	12.7%	79,584	10,905
	退職給与引当金繰入金等	2,148	0.3%	513	1,635
	小計	92,637	13.0%	80,097	12,540
物にかかるコスト	物件費	261,103	36.5%	278,383	△ 17,280
	維持補修費	35,265	4.9%	41,089	△ 5,824
	減価償却費	324,556	45.4%	324,556	
	その他	1,574	0.2%	914	660
小計	622,498	87.0%	644,942	△ 22,444	
その他のコスト	公債費(利子のみ)				
	その他				
	小計				
行政コスト合計 ①	715,135	100.0%	725,039	△ 9,904	

### 【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
利用料	23,369	3.3%	25,188	△ 1,819
国庫支出金				
その他	29,738	4.1%	14,685	15,053
計 ②	53,107	7.4%	39,873	13,234
県単独負担額 ①-②	662,028	92.6%	685,166	△ 23,138

●県債残高(H29.3.31現在)

— 千円

●利用の状況

(年間入園者数)

H26	664,372人
H27	692,318人
H28	658,782人

(スペースシアター、貸自転車利用率)

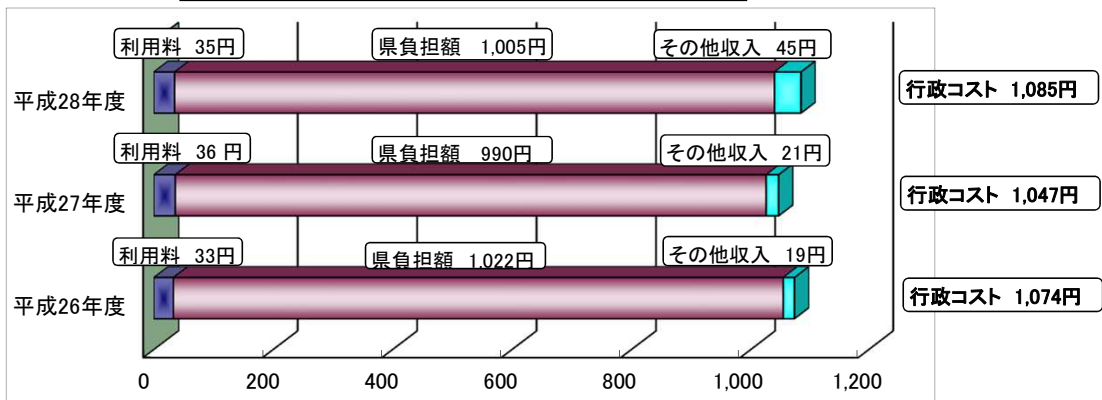
H26	21.9%
H27	24.3%
H28	23.6%

●コスト指標

(入園者1人当たりにかかるコスト)

H26	1,074円
H27	1,047円
H28	1,085円

## 入園者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成18年度から指定管理者制度を導入し、人件費の削減などコスト削減の取り組みを行っている。また、利用向上に向けて、マスメディアやホームページを活用し、広報周知を一層図るほか、新たな企画事業の取組や地域の子育て支援NPO等と協働し、児童健全育成事業に取り組むこととしている。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立斯道学園		
所在地	高松市西宝町2-6-9	供用開始年度	昭和22年度
施設の種類	児童自立支援施設	施設設置根拠	児童福祉法、香川県立斯道学園条例
設置目的	不良行為をなし、又はなすおそれのある児童及び家庭環境その他環境上の理由により生活指導等を要する児童を入所させ、又は保護者の下から通わせて、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行い、その自立を支援し、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うこと。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】	本館 鉄筋コンクリート造3F 1,674.75㎡ 事務室、教室等 体育館 鉄筋コンクリート造1F 464.00㎡ 男子寮 鉄筋コンクリート造1F 646.62㎡ 女子寮 鉄筋コンクリート造1F 322.14㎡ 入所可能人数 30人
利用料金		【職員の状況】	
保護者の所得に応じ負担			正規職員23人 嘱託職員10人(うち嘱託医2人) 計33人

行政コスト計算書

【行政コスト】	平成 28 年度	(千円)	749,000 千円		
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	171,464	72.5%	185,167	△ 13,703
	退職給与引当金繰入等	3,504	1.5%		3,504
	小計	174,968	74.0%	185,167	△ 10,199
物にかかるコスト	物件費	42,055	17.8%	19,050	23,005
	維持補修費	163	0.1%	624	△ 461
	減価償却費	15,145	6.4%	14,202	943
	その他				
小計	57,363	24.3%	33,876	23,487	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	782	0.3%	100	682
	その他	3,407	1.4%	2,887	520
	小計	4,189	1.8%	2,987	1,202
行政コスト合計 ①	236,520	100.0%	222,030	14,490	

●県債残高(H29.3.31現在)

●利用の状況

(入所者1人当たりの平均措置費)	
H26	4,723,786円
H27	5,773,167円
H28	5,585,900円

(入所者数)

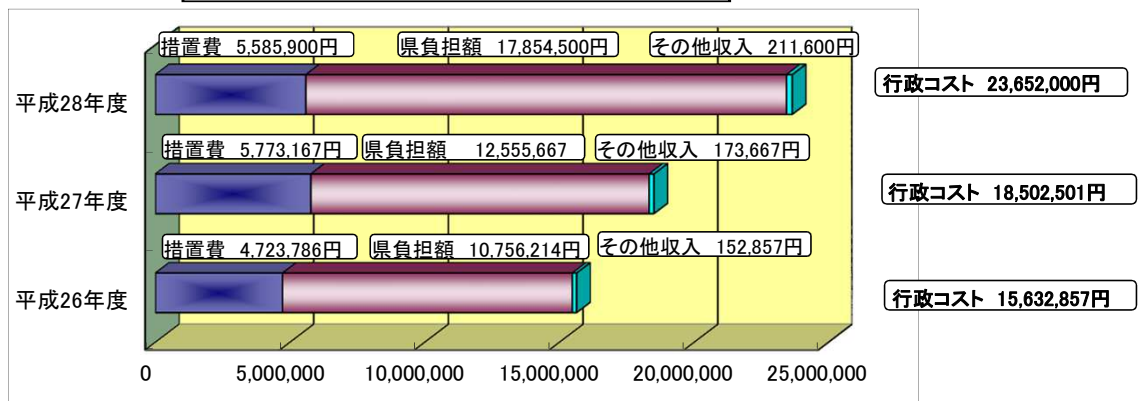
H26	14人
H27	12人
H28	10人

●コスト指標

(入所者1人当たりにかかるコスト)	
H26	15,632,857円
H27	18,502,501円
H28	23,652,000円

【収入項目】				
措置費(本人・県負担分等)	29,973	12.7%	33,368	△ 3,395
措置費(国庫支出金)	25,886	10.9%	35,910	△ 10,024
その他	2,116	0.9%	2,084	32
計 ②	57,975	24.5%	71,362	△ 13,387
県単独負担額 ①-②	178,545	75.5%	150,668	27,877

入所者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

光熱水費の削減に取り組む。

※入所者数は、月初日措置者数の平均  
入所者1人当たりのコストは1人が1年間入所した場合の経費

# 公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立川部みどり園		
所在地	高松市川部町418	供用開始年度	昭和27年度 (※1)
施設の種類	障害者支援施設・福祉型障害児入所施設	施設設置根拠	知的障害者福祉法、児童福祉法、障害者自立支援法 香川県立川部みどり園条例
設置目的	障害を持つ者の福祉の増進を図る。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	3,893,560千円	施設の概要	【施設】 障害者支援施設 鉄筋コンクリート1F 2,559.77㎡ 定員(入所60名、通所20名) 定員(施設入所支援35名、生活介護42名、生活訓練12名 就労移行支援6名) 児施設 鉄筋コンクリート1F 1,282.22㎡ 定員35名
国庫支出金	252,575千円	【職員の状況】 正規職員61人 嘱託職員27人(うち3名は嘱託医) 臨時職員3人 計91人	
県債	2,964,000千円		
一般財源	676,985千円		
利用料金		※1 知的障害児施設の設置年度	
本人・保護者の所得に応じ負担			

## 行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	455,560 66.6%	472,572	△ 17,012
	退職給与引当金繰入等			
	小計	455,560 66.6%	472,572	△ 17,012
物にかかるコスト	物件費	102,513 15.0%	115,376	△ 12,863
	維持補修費	6,968 1.0%	19,950	△ 12,982
	減価償却費	113,591 16.6%	113,591	
	その他			
	小計	223,072 32.6%	248,917	△ 25,845
その他のコスト	公債費(利子のみ)	31 0.1%	818	△ 787
	その他	5,399 0.7%	4,709	690
	小計	5,430 0.8%	5,527	△ 97
行政コスト合計 ①	684,062 100.0%	727,016	△ 42,954	

### 【収入項目】

自立支援給付費等	197,145 28.8%	192,877	4,268
国庫支出金	56,681 8.3%	54,015	2,666
その他	2,018 0.3%	1,796	222
計 ②	255,844 37.4%	248,688	7,156
県単独負担額 ①-②	428,218 62.6%	478,328	△ 50,110

●県債残高(H29.3.31現在)

49,000 千円

●利用の状況

(利用者1人当たりの自立支援給付費等)

H26	3,187,663円
H27	3,086,150円
H28	3,058,145円

(利用者数)

H26	83人
H27	80人
H28	83人

●コスト指標

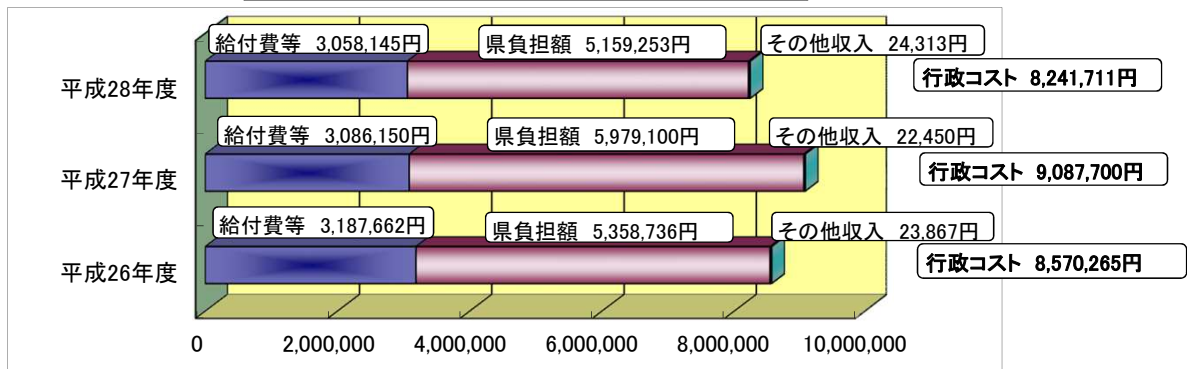
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H26	8,570,265円
H27	9,087,700円
H28	8,241,711円

※利用者数は月初日利用者数の平均。

利用者1人当たりのコストは、1人が1年間利用した場合の経費。

## 利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

全般的な事務費の削減

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県ふじみ園		
所在地	丸亀市飯山町東坂元3667	供用開始年度	昭和54年度
施設の種類	障害者支援施設、福祉ホーム	施設設置根拠	知的障害者福祉法、障害者自立支援法 香川県ふじみ園条例
設置目的	障害者の福祉の増進を図る。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（福）香川県社会福祉事業団）		
整備事業費		施設の概要	
		【施設】	おおぞら（旧更生施設） 鉄筋コンクリート 2F 1,948.85㎡ 定員 施設入所支援 60名 生活介護 74名 だいち（旧授産施設） 鉄筋コンクリート 2F 2,093.04㎡ 定員 施設入所支援 50名、生活介護 36名、生活訓練 12名、 就労移行支援 12名、就労継続支援B型 30名
利用料金			
更生施設及び授産施設	本人の所得に応じて負担	福祉ホーム	鉄筋コンクリート 1F 613.26㎡ 定員20名
福祉ホーム	光熱水費を実費負担	【職員の状況】	プロパー職員41人 嘱託職員23人 臨時職員15人 計79人

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	327,928	56.1%	333,644	△ 5,716
退職給与引当金繰入等	9,638	1.7%	9,731	△ 93
小計	337,566	57.8%	343,375	△ 5,809
物にかかるコスト				
物件費	54,936	9.4%	54,617	319
維持補修費	60,516	10.4%	18,062	42,454
減価償却費	35,556	6.1%	35,556	
その他	3,062	0.5%	4,430	△ 1,368
小計	154,070	26.4%	112,665	41,405
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	278	0.0%	287	△ 9
その他	92,255	15.8%	98,307	△ 6,052
小計	92,533	15.8%	98,594	△ 6,061
行政コスト合計 ①	584,169	100.0%	554,634	29,535

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
自立支援給付費等	457,443	78.3%	460,741	△ 3,298
国庫支出金				
その他	44,231	7.6%	43,615	616
計 ②	501,674	85.9%	504,356	△ 2,682
県単独負担額 ①-②	82,495	14.1%	50,278	32,217

●県債残高(H29.3.31現在)

47,900 千円

●利用の状況

(利用者1人当たりの自立支援給付費等)

H26	2,540,251円
H27	2,647,939円
H28	2,690,840円

(利用者数)

H26	174人
H27	174人
H28	170人

●コスト指標

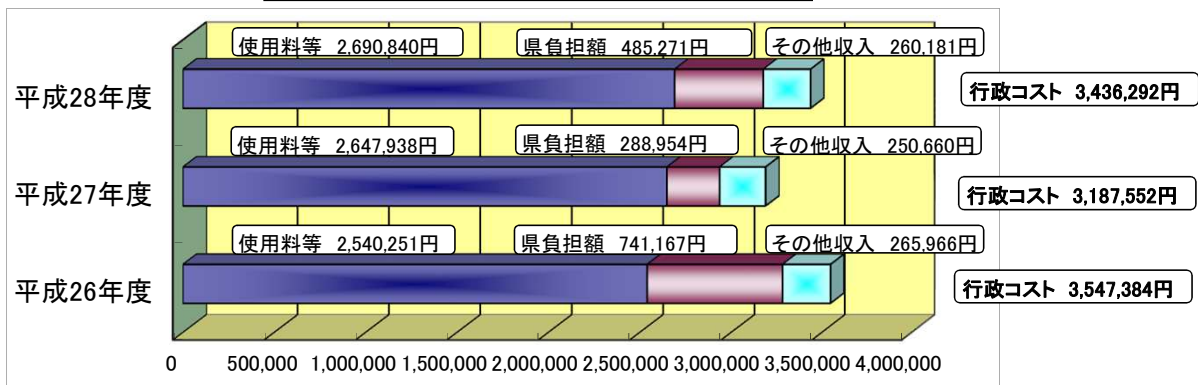
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H26	3,547,384円
H27	3,187,552円
H28	3,436,292円

※利用者数は月初日入所者数の平均。

利用者1人当たりのコストは、1人が1年間利用した場合の経費。

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

日用品等物品購入の削減  
光熱水費の節減等

※1 使用料等のうち自立支援給付費等使用料部分は平成18年度から利用料金制に移行している。

公共施設のコスト計算書

施設名	かがわ総合リハビリテーションセンター		
所在地	高松市田村町1114	供用開始年度	昭和61年度
施設の種類	障害者支援施設、身体障害者福祉センター、医療型障害児入所施設、病院	施設設置根拠	身体障害者福祉法、児童福祉法、医療法、障害者自立支援法 かがわ総合リハビリテーションセンター条例
設置目的	障害のある者の福祉の増進を図る。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（（福）かがわ総合リハビリテーションセンター事業団）		
整備事業費	施設の概要		
	【施設】 病院 鉄筋コンクリート造 地下1階地上3階 6,473.16㎡ 外来診療、入院69床 こども支援施設 鉄筋コンクリート造 地上2階 4,284.7㎡ 入所定員25名 こども発達支援センター 鉄筋コンクリート造（施設はこども支援施設の一部） 利用定員35名 療養介護施設 鉄筋コンクリート造（施設はこども支援施設の一部） 入所定員20名 成人支援施設 鉄筋コンクリート造 地上1階 2,567.89㎡ 施設入所支援40名 自立支援(機能訓練、生活訓練)56名、就労移行支援24名		
利用料金	【職員の状況】		
病院、こども支援施設、療養介護施設 一般的な病院での医療費(医療費助成制度あり)	プロパー職員 258人 嘱託職員 91人 臨時職員 18人 計367人		
成人支援施設、こども支援施設、療養介護施設 所得に応じて負担			
福祉センター 施設使用料(障害者減免制度有)			

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	1,888,150	62.7%	1,877,082	11,068
退職給与と引当金繰入等	10,227	0.3%	40,584	△ 30,357
小計	1,898,377	63.0%	1,917,666	△ 19,289
物にかかるコスト				
物件費	243,266	8.1%	242,868	398
維持補修費	230,340	7.6%	46,485	183,855
減価償却費	211,452	7.0%	189,269	22,183
その他	185,417	6.2%	80,527	104,890
小計	870,475	28.9%	559,149	311,326
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	1,622	0.1%	1,942	△ 320
その他	241,172	8.0%	231,835	9,337
小計	242,794	8.1%	233,777	9,017
行政コスト合計 ①	3,011,646	100.0%	2,710,592	301,054

● 県債残高(H29.3.31現在)

181,772 千円

● 利用の状況

(利用者数) ※1

H26	453.6 人
H27	460.7 人
H28	457.9 人

(入所率) ※2

H26	89.3%
H27	87.0%
H28	84.8%

● コスト指標

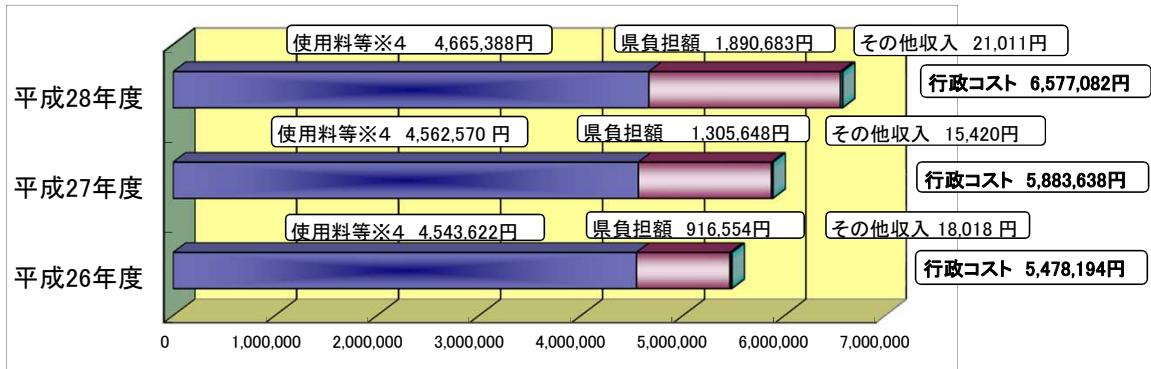
(利用者1人当たりにかかるコスト) ※3

H26	5,478,194円
H27	5,883,638円
H28	6,577,082円

【収入項目】

項目	平成28年度	平成27年度	増減
自立支援給付費等	374,568 12.4%	371,229	3,339
診療報酬等	1,761,713 58.6%	1,730,747	30,966
その他	9,621 0.3%	7,104	2,517
計 ②	2,145,902 71.3%	2,109,080	36,822
県単独自負担額 ①-②	865,744 28.7%	601,512	264,232

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

物品購入、工事契約の入札化、光熱水費の節減等

※1 利用者数は、入所施設(通所を含む。)の月初日措置者数の平均と病院の入院・外来の1日平均患者数の合計。福祉センターの利用者等は算入していない。

※2 入所率は、入所施設(通所を含む。)の月初日措置者数の平均と病院の入院の1日平均患者数の合計を定員で除した率。

※3 利用者1人当たりのコストは、1人が1年間利用した場合の経費。

※4 使用料等は、自立支援給付費、措置費及び診療報酬等であり、使用料部分は平成18年度から利用料金制に移行している。



# 公共施設のコスト計算書

施設名	情報通信交流館		
所在地	高松市サンポート2番1号	供用開始年度	平成16年度
施設の種類	生涯学習施設、研修施設、展示施設	施設設置根拠	香川県サンポート高松交流拠点施設条例
設置目的	サンポート高松の賑わいのある街づくりと県民の情報リテラシーの向上を図る。		
施設運営方法	本施設は、平成16年度から平成25年度までの10年間、BOT方式によるPFI事業で整備、運営されたあと、平成26年度から指定管理者(かがわ県民情報サービス(株))により運営されている。		
整備事業費	1,110,640千円	施設の概要	
		【施設】	高松シンボルタワー タワー棟4階及び5階部分 専有面積 3298.81㎡
施設名	施設利用料	【職員の状況】	常勤職員 16名 (情報通信交流館で常時勤務している職員) 勤務時間 8時間×22日=176時間 (一か月あたり) 非常勤職員 9名 (情報通信交流館での勤務が一定時間以下の職員) 通常は1~2日/週程度従事しているが、イベント開催の準備期間などの繁忙期には増加。
小研修室	510円 ~ 5,100円		
中研修室	1,020円 ~ 10,200円		
大研修室	2,050円 ~ 20,500円		
多目的ホール	5,140円 ~ 51,400円		
スタジオ	3,060円 ~ 30,600円		
スタジオサロン	1,020円 ~ 10,200円		
映像編集装置	510円 ~ 5,100円		
音声編集装置	510円 ~ 5,100円		

【バランスシート】平成29年3月31日現在

(千円)

資産		負債及び資本	
[資産の部]		[負債の部]	
1. 有形固定資産	3,588	1. 固定負債	1,147
2. 無形固定資産		2. 流動負債	31,523
3. 投資等	210	負債合計	32,670
4. 流動資産	145,961	[資本の部]	
資産合計	149,759	1. 資本金	50,000
		2. 利益剰余金 (当期純利益 +前期繰越損失)	67,089
		資本合計	117,089
		負債・資本合計	149,759

(注)記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示している。

## ●利用の状況

(年間来館者数)

H26	118,729人
H27	110,081人
H28	129,493人

(会議室利用率)

H26	36%
H27	35%
H28	36%

(注)大・小研修室、多目的ホールの利用率。

## ●コスト指標(利用者1人当たりのコスト)

	H28	H27	H26
1人あたりのコスト	1,660円	1,760円	1,768円
利用料	17円	22円	30円
県負担分	1,800円	2,007円	1,870円
その他収入	32円	29円	30円
かがわ県民情報サービス経負担分	▲189円	▲298円	▲162円

### ◇委託料について

平成26年度~30年度(5年間)に係る「情報通信交流館の管理に関する包括協定書」を締結し、指定管理業務の事業年度ごとの委託料上限額を定めている。また、当該年度については、「情報通信交流館の管理に関する年度協定書」を締結している。

## 【コスト計算書】

(千円、%)

項目		28年度	構成比	27年度	26年度
人にかかるコスト	給与	50,578	23.5%	51,015	55,946
	法定福利費等	10,855	5.1%	9,559	11,464
	小計	61,433	28.6%	60,574	67,410
物にかかるコスト	物件費	24,840	11.6%	19,373	26,621
	維持修繕費	21,627	10.1%	24,973	18,148
	減価償却費	1,168	0.5%	1,029	771
	運営業務委託費	93,296	43.4%	74,647	79,830
	その他	12,496	5.8%	13,111	17,075
小計	153,427	71.4%	133,133	142,445	
その他のコスト	固定資産除却損				
	支払利息	46		64	59
	小計	46		64	59
合計	214,906	100.0%	193,771	209,914	

## 【収入項目】

(千円、%)

項目	金額	割合	金額	金額
利用料	2,149	0.9%	2,398	3,522
委託料(県負担分)	233,056	97.4%	220,940	221,998
その他	4,134	1.7%	3,191	3,530
合計	239,339	100.0%	226,529	229,050

(注)金額は全て税抜表示。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立文書館		
所在地	高松市林町2217番地19	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	文書館	施設設置根拠	公文書館法、香川県立文書館条例
設置目的	香川県公文書等の管理に関する条例第2条第4項に規定する特定歴史公文書等をはじめとする、歴史資料として重要な公文書、古文書その他の記録を収集・整理・保存し、広く県民の利用に供するとともに、これに関連する調査研究を行い、本県における学術の振興及び文化の向上並びに県政に対する理解の増進及び信頼の向上に資する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	2,908,304千円	施設の概要	
県債	2,536,000千円	【施設】	鉄骨鉄筋コンクリート造り地下1階・地上3階
一般財源	372,304千円		閲覧室 340㎡
			視聴覚ホール 299㎡ 収容人員 225人
			会議室 62㎡ 収容人員 20人
			書庫 1,833㎡
利用料金	観覧料	【職員の状況】	職員9名 嘱託職員6名 計15名
文書館入場料	無料		
視聴覚ホール 貸館	時間当たり 3,600円		
会議室 貸館	時間当たり 1,130円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	86,021 46.1%	87,612	△ 1,591
	退職給与引当金繰入等	18,129 9.7%		18,129
	小計	104,150 55.8%	87,612	16,538
物にかかるコスト	物件費	28,600 15.3%	28,168	432
	維持補修費	2,678 1.4%	4,853	△ 2,175
	減価償却費	51,292 27.5%	45,748	5,544
	その他			
小計	82,570 44.2%	78,769	3,801	
その他のコスト	公債費(利子のみ)			
	その他			
小計				
行政コスト合計 ①	186,720 100.0%		166,381	20,339

●県債残高(H29.3.31現在)

— 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H26	39,138人
H27	38,834人
H28	44,692人

●コスト指標

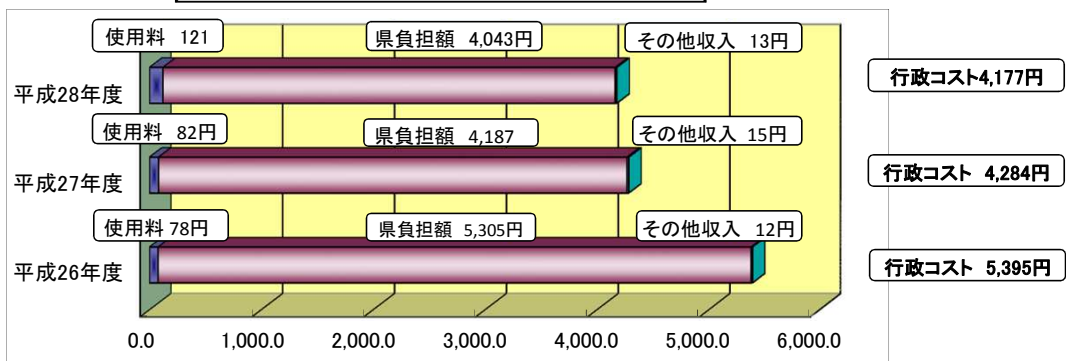
(入館者1人当たりのコスト)

H26	5,395円
H27	4,284円
H28	4,177円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	5,432 2.9%		3,202	2,230
国庫支出金				
その他	580 0.3%		574	6
計 ②	6,012 3.2%		3,776	2,236
県単独自負担額 ①-②	180,708 96.8%		162,605	18,103

入館者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

管理運営費については、光熱水費など経費の削減に努めた。HPでのPRや設備の充実などにより視聴覚ホールの利用者が増加した。

今後とも、管理運営費の節減に努めながら、県民の身近な題材をテーマとした企画展示の開催や、ホームページの充実、マスメディアの活用など、幅広く広報を行い、利用者数の増加を図ることとしている。

# 公共施設のコスト計算書

施設名	香川国際交流会館		
所在地	高松市番町一丁目11-63	供用開始年度	平成7年度
施設の種類	国際交流施設	施設設置根拠	香川国際交流会館条例
設置目的	本県における国際交流の促進及び文化の向上を図る。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(公益財団法人香川県国際交流協会)		
整備事業費	864,645千円	施設の概要	【施設】 鉄筋コンクリート造 地下1階・地上3階建 建築面積 787.50㎡ 延床面積 2,474.17㎡ 【職員の状況】 嘱託職員 5名 ※ 施設は旧県立図書館 整備事業費は、平成5・6年度の整備費
県債	696,000千円		
一般財源	168,645千円		
利用料金	使用料		
大会議室	5,370円~17,900円		
会議室	1,330円~4,460円		
小会議室	610円~2,040円		
和室	610円~2,040円		

## 行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	17,409	25.9%	16,066	1,343
退職給与引当金繰入等				
小計	17,409	25.9%	16,066	1,343
物にかかるコスト				
物件費	18,324	27.4%	13,510	4,814
維持補修費	8,784	13.1%	8,071	713
減価償却費	22,319	33.2%	22,178	141
その他				
小計	49,427	73.6%	43,759	5,668
その他のコスト				
公債費(利息のみ)	340	0.5%	387	△ 47
その他				
小計	340	0.5%	387	△ 47
行政コスト合計 ①	67,176	100.0%	60,212	6,964

【収入項目】

項目	金額	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	5,906	8.8%	5,964	△ 58
国庫支出金				
その他				
計 ②	5,906	8.8%	5,964	△ 58
県単独負担額 ①-②	61,270	91.2%	54,248	7,022

● 県債残高(H29.3.31現在)

72,916 千円

● 利用の状況

(年間利用者数)

H26	75,485人
H27	74,825人
H28	79,096人

(会議室利用率)

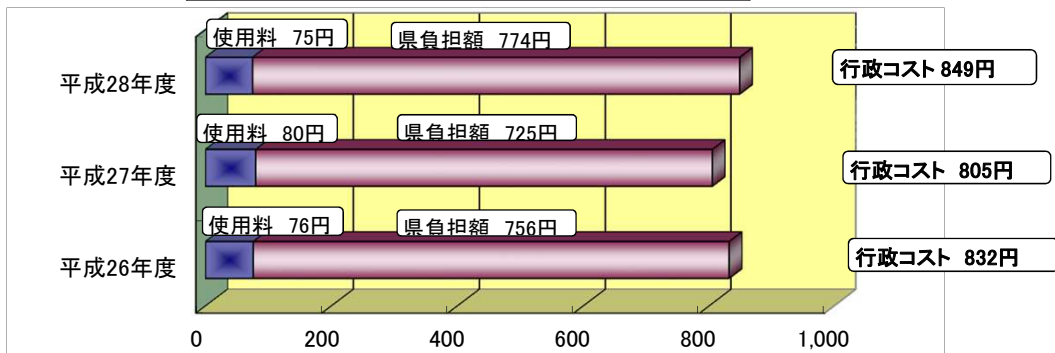
H26	38.1%
H27	43.4%
H28	39.0%

● コスト指標

(利用者1人当たりのコスト)

H26	832円
H27	805円
H28	849円

## 利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・競争性の確保や契約内容の見直し等により、経費節減に努めている。
- ・ホームページに会議室の空き情報や、写真、配置図等を掲示するなど、利用者の利便性向上に努めている。
- ・国際交流団体等に対して広く利用を呼びかけるなど、会館の利用促進を図っている。

公共施設のコスト計算書

施設名	サンポート高松交流拠点施設		
所在地	香川県高松市サンポート2-1	供用開始年度	平成16年度
施設の種類	国際会議場、展示場、観光情報センター、駐車場など	施設設置根拠	香川県サンポート高松交流拠点施設条例
設置目的	サンポート高松において、人、物、情報等の総合的な交流拠点を創造することにより、本県のにぎわいを創出するため。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（シンボルタワー開発株式会社）		
整備事業費	12,074,010千円	施設の概要	
国費	203,400千円	【施設】 かがわ国際会議場、観光情報センター、展示場、多目的広場、大型テント広場、アート広場、高松シンボルタワー地下駐車場、高松シンボルタワー内共用部など	
分担金・負担金	205,400千円		
県債	10,864,000千円		
その他	801,210千円		
施設名	利用料金		【職員の状況】
国際会議場9:00～17:00	77,700円	シンボルタワー開発株式会社（指定管理者）の職員10人でサンポート高松の施設を管理運営 このうち6.2人分をサンポート高松交流拠点施設関係で負担	
展示場9:00～17:00	69,100円		
多目的広場9:00～17:00	42,600円		
大型テント広場9:00～17:00	69,500円		
高松シンボルタワー地下駐車場 20分	100円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	30,657 5.6%	28,523	2,134
	退職給与引当金繰入等			
	小計	30,657 5.6%	28,523	2,134
物にかかるコスト	物件費	76,631 14.1%	109,170	△ 32,539
	維持補修費	103,765 19.1%	150,721	△ 46,956
	減価償却費	183,044 33.6%	180,024	3,020
	その他	98,775 18.2%	98,101	674
	小計	462,215 85.0%	538,016	△ 75,801
その他のコスト	公債費(利子のみ)	12,568 2.3%	19,280	△ 6,712
	その他	38,590 7.1%	37,108	1,482
	小計	51,158 9.4%	56,388	△ 5,230
行政コスト合計 ①	544,030 100.0%	622,927	△ 78,897	

●県債残高(H29.3.31現在)

2,690,679 千円

◇「コスト」には国際会議場、展示場、観光情報センター、産業情報センター、屋外広場、シンボルタワー地下駐車場の

- ・人件費
- ・光熱水費
- ・清掃業務、設備日常管理、設備定期点検、保安警備業務
- ・減価償却費
- ・高松シンボルタワー内共用部県負担金
- ・公債費（利子のみ）

などが含まれます。

【収入項目】

項目	金額	割合	前年度	増減
使用料・手数料	87,978	16.2%	83,464	4,514
国庫支出金			33,399	△ 33,399
その他	33,533	6.1%	34,594	△ 1,061
計 ②	121,511	22.3%	151,457	△ 29,946
県単独負担額 ①-②	422,519	77.7%	471,470	△ 48,951

施設ごとの内訳

施設	国際会議場	展示場	観光情報センター	産業振興センター	屋外広場	シンボルタワー地下駐車場
----	-------	-----	----------	----------	------	--------------

【収入項目(千円)】

項目	国際会議場	展示場	観光情報センター	産業振興センター	屋外広場	シンボルタワー地下駐車場
使用料・手数料	20,643	14,410	2,654	24,097	2,703	23,471
国庫支出金						
その他						
計	20,643	14,410	2,654	24,097	2,703	23,471

【利用の状況】

指標	稼働率	稼働率	利用者数	入居率	稼働率	利用台数
	58.2%	51.0%	55,858	100.0%	28.3%	32,310

●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

18年度から指定管理者を公募したことによるコスト縮減が図られている。  
施設利用受付を1階に移動し、受付窓口を1か所にまとめるなど、利用者の利便性向上に努めている。

# 公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立図書館		
所在地	高松市林町2217-19	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	社会教育施設	施設設置根拠	香川県立図書館条例
設置目的	本県における中核図書館として、図書・記録・その他必要な資料を収集・整理・保存して、広く県民の利用に供し、その教養・調査研究・レクリエーション等に資する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	5,795,507千円	施設の概要	
県債	4,767,000千円	【施設】	鉄骨鉄筋コンクリート造り地下1階地上4階
一般財源	1,028,507千円		1階 閲覧室 2階 会議室、研修室、視聴覚ホール(全て文書館と共用)
			3階 書庫 4階 書庫
			敷地面積 19,396.18㎡(文書館と共用)
			延床面積 9,562.31㎡
利用料金		【職員の状況】	平成29年3月31日現在
資料複写料金(白黒1枚)	10円		正規職員17名
資料複写料金(カラー1枚)	20円		嘱託職員5名
マイクロリーダー(1枚)	10円		計22名

## 行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	143,058	35.5%	145,832	△ 2,774
	退職給与引当金繰入等			17,510	△ 17,510
	小計	143,058	35.5%	163,342	△ 20,284
物にかかるコスト	物件費	145,876	36.2%	150,087	△ 4,211
	維持補修費	32,023	8.0%	34,620	△ 2,597
	減価償却費	81,689	20.3%	76,388	5,301
	その他				
	小計	259,588	64.5%	261,095	△ 1,507
その他のコスト	公債費(利子のみ)				
	その他				
	小計				
行政コスト合計 ①	402,646	100.0%	424,437	△ 21,791	

●県債残高(H29.3.31現在)

— 千円

●利用の状況

(年間入館者数)

H26	478,821 人
H27	426,617 人
H28	476,543 人

●コスト指標

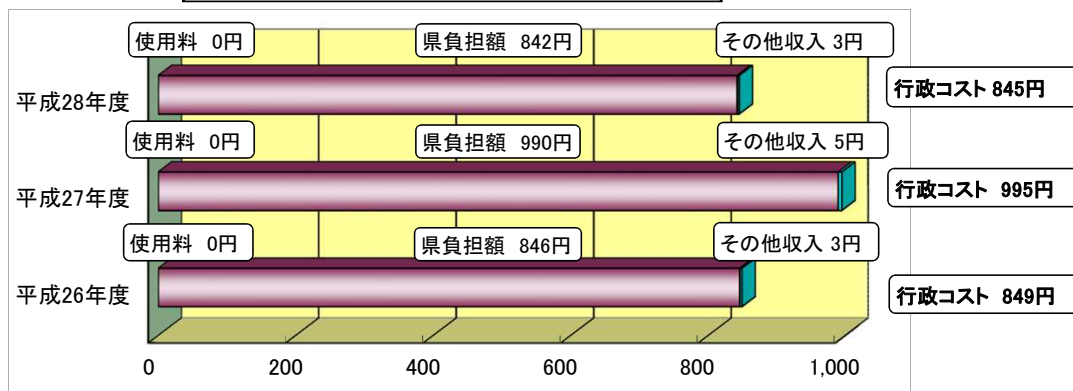
(入館者1人当たりのコスト)

H26	849 円
H27	995 円
H28	845 円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	52	0.1%	39	13
国庫支出金			773	△ 773
その他	1,225	0.2%	1,143	82
計 ②	1,277	0.3%	1,955	△ 678
県単独負担額 ①-②	401,369	99.7%	422,482	△ 21,113

## 入館者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

コスト縮減への取組みとして、引き続きカウンター業務等を委託するとともに、光熱水費や消耗品費の節約に努めるなど経費削減を図った。

利用向上に向けた取組みとしては、インターネット等を活用した蔵書の予約や県内公立図書館の蔵書検索が可能な図書館情報システムの利用の浸透を図るなど、利用者サービスの向上に努めた。

なお、平成27年度は工事のため入館者数が減少したが、平成28年度は増加し、一人当たりのコスト減の一因となった。

# 公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立ミュージアム		
所在地	高松市（玉藻町5-5、亀水町1412-2、番町1-10-39）	供用開始年度	平成11年度
施設の種類	美術館・博物館 調査研究施設	施設設置根拠	香川県立ミュージアム条例
設置目的	歴史、芸術及び民俗に関する県民の理解を深めるとともに、教育、学術及び文化の発展に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	24,397,271千円	施設の概要	
国庫支出金	15,000千円	【施設】（本館）【ミュ】 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上7階、地下2階、塔屋1階 延床面積 19,656.99㎡ 敷地面積 5,016.77㎡	
県債	17,300,620千円	（分館）瀬戸内海歴史民俗資料館【歴民】 鉄筋コンクリート造 一部2階建 延床面積 4,441.11㎡ 敷地面積 45,094.00㎡	
一般財源	5,904,291千円	（分館）香川県文化会館【文化】 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上7階 延床面積 4,628.02㎡ 敷地面積 1,153.98㎡	
その他	1,177,360千円	【職員の状況】 正規職員 28人（【ミュ】22人【歴民】4人【文化】2人） 嘱託職員 2人（【ミュ】2人） 臨時職員 1人（【歴民】1人） 計 31人（【ミュ】24人【歴民】5人【文化】2人）	
利用料金	観覧料	瀬戸内海歴史民俗資料館はコスト計算の対象外である。	
一般	410円		
団体	330円		
講堂	23,510円/日		
研修室	9,490円/日		

## 行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	190,476	24.0%	184,729	5,747
退職給与引当金繰入等			24,538	△ 24,538
小計	190,476	24.0%	209,267	△ 18,791
物にかかるコスト				
物件費	282,535	35.7%	254,591	27,944
維持補修費	19,169	2.4%	7,698	11,471
減価償却費	251,188	31.7%	251,188	
その他				
小計	552,892	69.8%	513,477	39,415
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	48,883	6.3%	53,691	△ 4,808
その他				
小計	48,883	6.3%	53,691	△ 4,808
行政コスト合計 ①	792,251	100.0%	776,435	15,816

● 県債残高(H29.3.31現在)  
6,729,022 千円

● 利用の状況(文化会館を含めた利用者数)

H26	172,570人
H27	194,624人
H28	167,627人

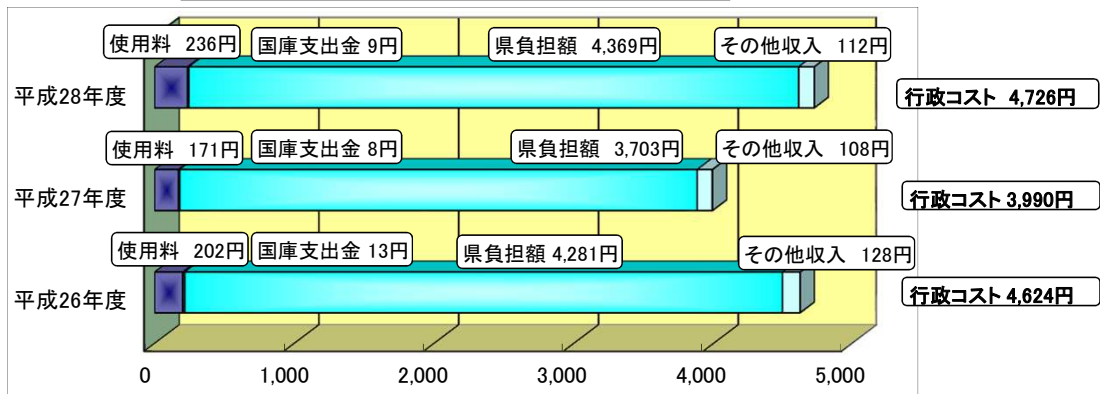
● コスト指標  
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H26	4,624円
H27	3,990円
H28	4,726円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	39,637	5.0%	33,290	6,347
国庫支出金	1,496	0.2%	1,496	
その他	18,789	2.4%	21,068	△ 2,279
計 ②	59,922	7.6%	55,854	4,068
県単独負担額 ①-②	732,329	92.4%	720,581	11,748

### 利用者1人当たりのコスト負担の状況



### ●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・節電など管理運営費の縮減や、契約方法見直し・入札の実施により、コストの削減に努めた。
- ・大規模特別展の実施等により、入館者数の増加に努めたほか、貸館施設の周知を行うことで、利用率の向上を図った。
- ・平成28年度は、ミュージアム・文化会館空調設備改修、文化会館電気設備改修を行ったため、行政コスト増加の一因となった。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県県民ホール		
所在地	高松市玉藻町9-10	供用開始年度	昭和63年度
施設の種類	文化ホール	施設設置根拠	香川県県民ホール条例
設置目的	県民の文化の振興を図るため。		
施設運営方法	委託: 指定管理者(穴吹エンタープライズ株式会社)		
整備事業費	19,020,237千円	施設の概要	
		【施設】	大ホール棟 小ホール棟
		構造	鉄筋コンクリート 地上6階、地下1階 鉄筋コンクリート 地上6階、地下1階
		建築面積	5,274㎡ 3,635㎡
		収容人員	大ホール 2001席 小ホール 807席
利用料金	使用料	【職員の状況】	
大ホール(4時間)	38,160円~228,960円	指定管理者	21人
小ホール(4時間)	18,870円~113,190円	財団	8人
多目的ホール(4時間)	23,580円~63,660円		
			計 29人

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	109,551	13.7%	87,087	22,464
退職給与引当金繰入等				
小計	109,551	13.7%	87,087	22,464
物にかかるコスト				
物件費	295,829	37.0%	316,032	△ 20,203
維持補修費	10,459	1.3%	39,497	△ 29,038
減価償却費	314,987	39.3%	314,476	511
その他	18,264	2.3%	35,486	△ 17,222
小計	639,539	79.9%	705,491	△ 65,952
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	50,835	6.4%	77,366	△ 26,531
その他				
小計	50,835	6.4%	77,366	△ 26,531
行政コスト合計 ①	799,925	100.0%	869,944	△ 70,019

● 県債残高(H29.3.31現在)

5,190,951 千円

● 利用の状況

(年間利用者数)

H26	448,731人
H27	437,032人
H28	401,834人

(大ホール・小ホールの利用率)

H26	大64.2%、小68.1%
H27	大60.9%、小67.1%
H28	大68.9%、小74.3%

● コスト指標

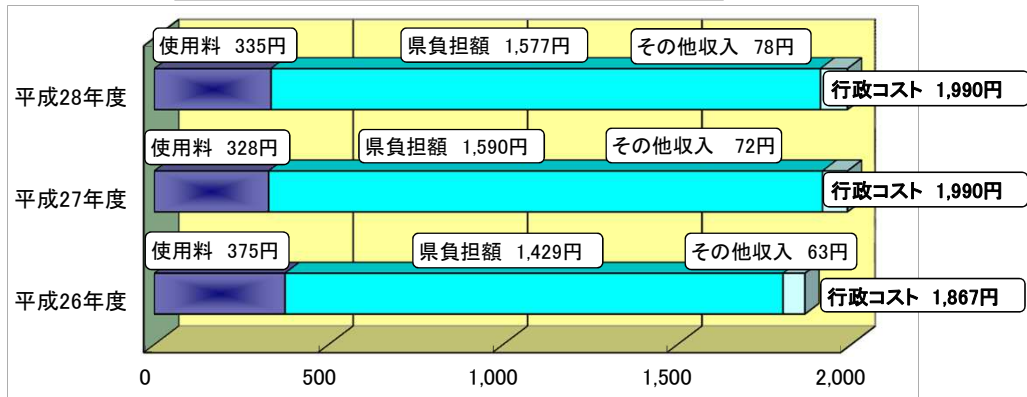
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H26	1,867円
H27	1,990円
H28	1,990円

【収入項目】

項目	金額	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	134,772	16.9%	143,467	△ 8,695
国庫支出金				
その他	31,263	3.9%	31,378	△ 115
計 ②	166,035	20.8%	174,845	△ 8,810
県単独負担額 ①-②	633,890	79.2%	695,099	△ 61,209

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況

指定管理者制度を継続し、コスト低減と利用者増に努めた。  
今後も県民サービスの向上と経費の削減に努める。

公共施設のコスト計算書

施設名	東山魁夷せとうち美術館		
所在地	坂出市沙弥島字南通224-13	供用開始年度	平成17年度
施設の種類	文化施設	施設設置根拠	香川県立東山魁夷せとうち美術館条例
設置目的	東山魁夷の作品等の展示、保管等を行なうことにより、本県における文化芸術の振興に寄与する。		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費	939,420 千円	施設の概要	
県債	663,843 千円	【施設】 鉄筋コンクリート造・鉄骨造 地上2階 建築面積717.41㎡、延床面積853.15㎡、展示室面積277㎡	
一般財源	275,577 千円		
その他	千円		
利用料金	観覧料	【職員の状況】	
テーマ作品展 一般・大学生	300円(240円)	正規職員	3人
特別展	展覧会による	嘱託職員	1人
	※( )内は団体料金	計	4人

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	29,799 28.9%	31,820	△ 2,021
	退職給与引当金繰入等	11,316 11.0%		11,316
	小計	41,115 39.9%	31,820	9,295
物にかかるコスト	物件費	44,772 43.3%	58,205	△ 13,433
	維持補修費	308 0.3%	600	△ 292
	減価償却費	14,729 14.3%	14,729	
	その他			
小計	59,809 57.9%	73,534	△ 13,725	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	2,318 2.2%	4,462	△ 2,144
	その他			
	小計	2,318 2.2%	4,462	△ 2,144
行政コスト合計 ①	103,242 100.0%	109,816	△ 6,574	

● 県債残高(H29.3.31現在) 414,361 千円

● 利用の状況 (年間利用者数)

H26	56,450 人
H27	53,232 人
H28	51,881 人

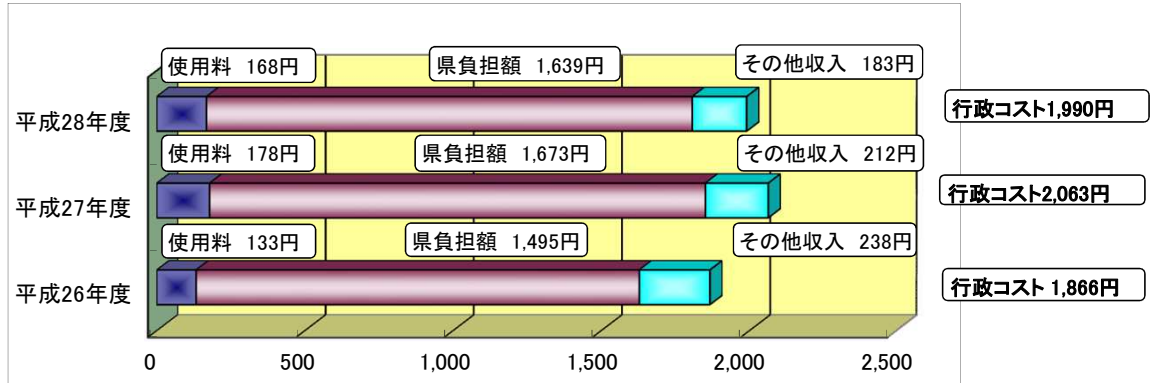
● コスト指標 (利用者1人当たりにかかるコスト)

H26	1,866 円
H27	2,063 円
H28	1,990 円

【歳入項目】

使用料・手数料	8,689 8.4%	9,437	△ 748
国庫支出金			
その他	9,494 9.2%	11,305	△ 1,811
計 ②	18,183 17.6%	20,742	△ 2,559
県単独負担額 ①-②	85,059 82.4%	89,074	△ 4,015

利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

魅力ある特別展の開催とテーマ作品展の展示内容の工夫を図るとともに、効果的PRに努める。



公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立武道館		
所在地	高松市福岡町一丁目5-5	供用開始年度	昭和41年度
施設の種類	武道館	施設設置根拠	香川県スポーツ施設条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（四電工・シンコースポーツグループ）		
整備事業費	51,388千円	施設の概要	
		【施設】	鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積1,863.67㎡ 柔道場378.125㎡ 剣道場378.125㎡ 弓道場237.27㎡
		【職員の状況】	指定管理者 正社員3人 契約社員5人 臨時社員3人 計11人
利用料金	利用料		
専用半面使用9:00~17:00	4,190円		
専用半面使用9:00~13:00	2,250円		
専用半面使用(1時間)9:00~17:00	880円		
個人練習 一般	80円		
個人練習 生徒	60円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	40,362	73.6%	38,128	2,234
	退職給与引当金繰入等				
	小計	40,362	73.6%	38,128	2,234
物にかかるコスト	物件費	8,508	15.5%	10,765	△ 2,257
	維持補修費	3,417	6.3%	1,066	2,351
	減価償却費	2,161	3.9%	2,161	
	その他				
小計	14,086	25.7%	13,992	94	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	359	0.7%	369	△ 10
	その他				
	小計	359	0.7%	369	△ 10
行政コスト合計 ①		54,807	100.0%	52,489	2,318

●県債残高(H29.3.31現在)

39,440 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H26	53,493人
H27	56,456人
H28	62,822人

(稼働率(柔道場) 利用日数/開場日数)

H26	99.7%
H27	99.4%
H28	98.9%

●コスト指標

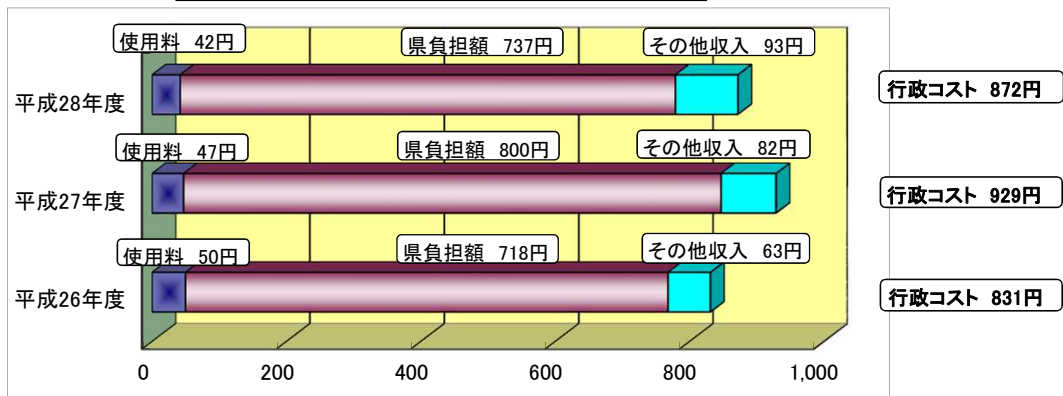
(入館者1人当たりのコスト)

H26	831円
H27	929円
H28	872円

【収入項目】

項目	金額	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	2,653	4.8%	2,664	△ 11
国庫支出金				
その他	5,855	10.7%	4,609	1,246
計 ②	8,508	15.5%	7,273	1,235
県単独負担額 ①-②	46,299	84.5%	45,216	1,083

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成18年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及び利用者サービスの向上に努めている。平成28年度は、武道教室だけでなく、研修室を利用して、書道教室やベビーダンス教室などを実施し、高齢者や子育て中の女性など新たな利用者の獲得に引き続き努めた。また、弓道場にLED投光器を設置したり駐車場舗装工事を行ったりなど、施設の利便性・快適性の向上に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立総合水泳プール		
所在地	高松市御殿町1585-1	供用開始年度	平成2年度
施設の種類	プール	施設設置根拠	香川県スポーツ施設条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（四電ビジネス・シンコースポーツグループ）		
整備事業費	1,248,590千円	施設の概要	
		【施設】 管理棟	RC造 3階建 2,966㎡
		屋内プール棟	RC造 2階建 2,029㎡
		トレーニング室棟	RC造 平屋建 422㎡
		飛込みプール棟	RC造 平屋建 522㎡
利用料金	使用料金	【職員の状況】 指定管理者	
一般プール(夏)	370円	正規社員7人	契約社員5人 臨時社員26人 財団職員2人 計40人
一般プール(冬)	530円		
トレーニング一般(通年)	210円		

行政コスト計算書				
【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)				
項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	92,160 49.6%	87,252	4,908
	退職給与引当金繰入等			
	小計	92,160 49.6%	87,252	4,908
物にかかるコスト	物件費	41,714 22.5%	42,270	△ 556
	維持補修費	7,028 3.8%	7,365	△ 337
	減価償却費	44,787 24.1%	44,382	405
	その他			
小計	93,529 50.4%	94,017	△ 488	
その他のコスト	公債費(利子のみ)			
	その他			
	小計			
行政コスト合計 ①	185,689 100.0%	181,269	4,420	
【収入項目】				
使用料・手数料	25,825 13.9%	24,770	1,055	
国庫支出金				
その他	29,651 16.0%	27,326	2,325	
計 ②	55,476 29.9%	52,096	3,380	
県単独負担額 ①-②	130,213 70.1%	129,173	1,040	

● 県債残高(H29.3.31現在) ー 千円

● 利用の状況 (年間利用者数)

H26	116,140人
H27	133,871人
H28	144,816人

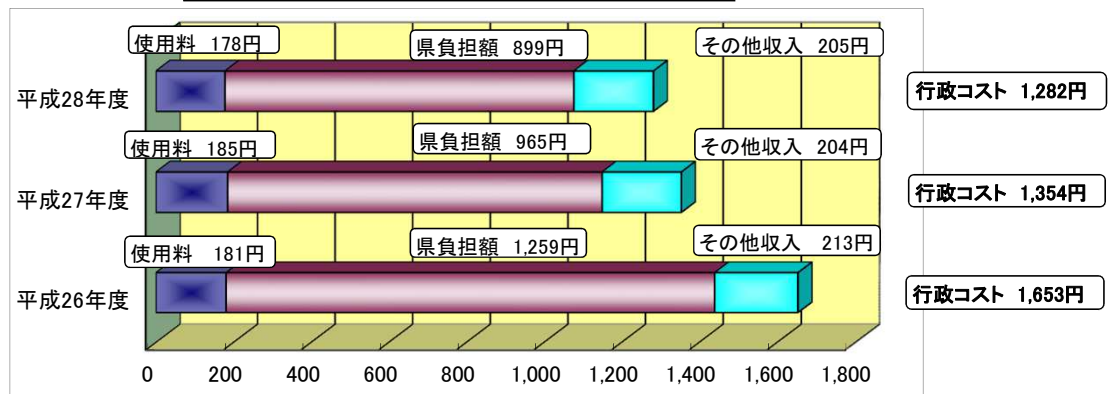
(プールの利用率 利用日数/開場日数)

H26	100.0%
H27	100.0%
H28	100.0%

● コスト指標 (利用者1人当たりにかかるコスト)

H26	1,653円
H27	1,354円
H28	1,282円

利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成20年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及びサービス向上に努めている。平成28年度は、引続き営業時間を1時間延長して午後9時までとし、利用者のニーズに応じた柔軟な施設の運営を実施することで利用促進に努めた。また、HPでのイベント開催の周知・報告の公開による積極的な広報活動や、要望のあった自主事業を実施することで利用者サービスの向上に努めた。

# 公共施設のコスト計算書

施設名	香川県総合運動公園		
所在地	高松市生島町614番地	供用開始年度	昭和57年
施設の種類	運動公園	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者(いくしまスポーツチャレンジ共同体)		
整備事業費	6,578,642千円	施設の概要	
		【施設】	県営野球場 県営第二野球場 県営テニスコート 県営サッカー・ラグビー場 県営第二サッカー・ラグビー場 県営相撲場 多目的広場 芝生広場 駐車場
利用料金	使用料	【職員の状況】	
県営野球場(1日)	15,300円	指定管理者	
県営第二野球場(1日)	12,210円	正規社員3人 契約社員4人 臨時社員11人 財団職員5人 計23人	
県営テニスコート(1時間)	520円		
県営サッカー・ラグビー場(1日)	10,550円		
県営相撲場(1日)	3,080円		

行政コスト計算書					
【行政コスト】		平成	28年度	(千円)	
	項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	69,739	33.2%	69,383	356
	退職給与引当金繰入等				
	小計	69,739	33.2%	69,383	356
物にかかるコスト	物件費	74,861	35.7%	75,838	△ 977
	維持補修費	17,866	8.5%	14,985	2,881
	減価償却費	46,757	22.3%	46,040	717
	その他				
	小計	139,484	66.5%	136,863	2,621
その他のコスト	公債費(利子のみ)	521	0.3%	537	△ 16
	その他				
	小計	521	0.3%	537	△ 16
行政コスト合計 ①		209,744	100.0%	206,783	2,961
【収入項目】					
	使用料・手数料	23,256	11.1%	23,928	△ 672
	国庫支出金				
	その他	21,249	10.1%	17,906	3,343
	計 ②	44,505	21.2%	41,834	2,671
	県単独自負担額 ①-②	165,239	78.8%	164,949	290

●県債残高(H29.3.31現在)

211,653 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H26	313,128人
H27	277,256人
H28	293,627人

(県営野球場の稼働率 利用日数/開場日数)

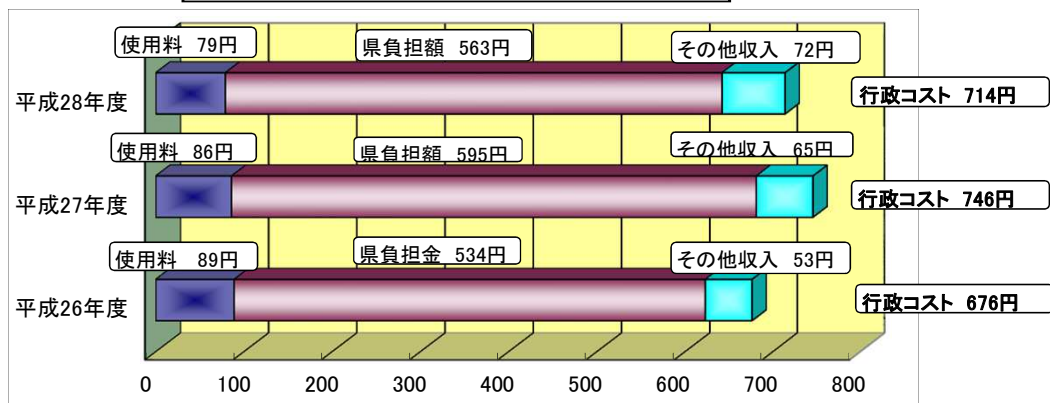
H26	71.6%
H27	79.3%
H28	73.5%

●コスト指標

(利用者1人当たりにかかるコスト)

H26	676円
H27	746円
H28	714円

## 利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況

平成20年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及びサービス向上に努めている。昨年に引き続き、施設利用のキャンセルや空きが発生している場合、各種団体に積極的に案内し、利用促進を図った。また、利用者の要望に応じて、施設の早期開場を実施した。

# 公共施設のコスト計算書

施設名	香川県立丸亀競技場		
所在地	丸亀市金倉町830	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	競技場 第1種公認陸上競技場	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	スポーツに関する競技会、講習会等の利用に供することを目的とする。		
施設運営方法	全部委託:指定管理者(四電エグループ)		
整備事業費	18,535,918千円	施設の概要	
		【施設】	敷地面積 10.2ha 建築面積 17,923㎡ 延床面積 32,763㎡ トラック・フィールド 約2ha(全天候競技場) トラック 400mトラック9レーン(天然芝 106m×69.5m)
		【職員の状況】	指定管理者 正規社員9人 契約社員11人 臨時社員10人 計30人
利用料金	施設使用料		
専用使用(9:00~17:00)	41,140円		
共用使用(生徒)	150円		
共用使用(一般)	300円		

## 行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	80,707 14.1%	76,994	3,713
	退職給与引当金繰入等			
	小計	80,707 14.1%	76,994	3,713
物にかかるコスト	物件費	94,001 16.4%	92,929	1,072
	維持補修費	43,058 7.5%	10,126	32,932
	減価償却費	312,589 54.6%	312,030	559
	その他	16 0.0%	19	△ 3
	小計	449,664 78.5%	415,104	34,560
その他のコスト	公債費(利子のみ)	42,510 7.4%	64,543	△ 22,033
	その他			
	小計	42,510 7.4%	64,543	△ 22,033
行政コスト合計 ①	572,881 100.0%	556,641	16,240	

●県債残高(H29.3.31現在)

5,967,405 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H26	465,101人
H27	428,820人
H28	379,353人

(主競技場の稼働率 利用日数/開場日数)

H26	100.0%
H27	100.0%
H28	85.2%

●コスト指標

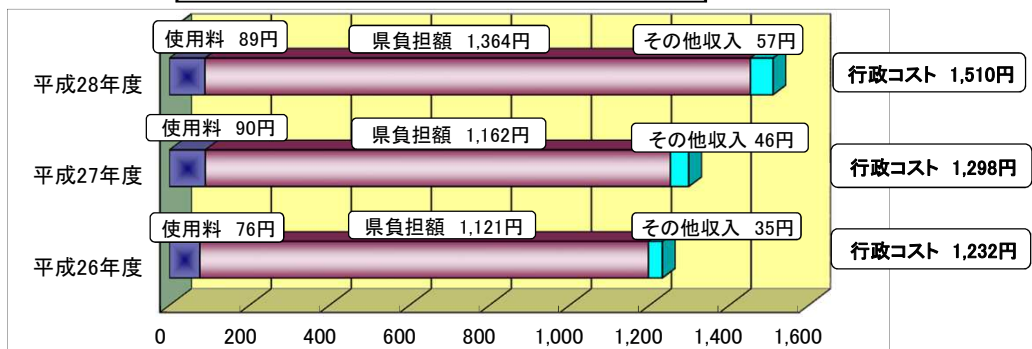
(利用者1人当たりにかかるコスト)

H26	1,232円
H27	1,298円
H28	1,510円

【収入項目】

使用料・手数料	33,745 5.9%	38,574	△ 4,829
国庫支出金			
その他	21,804 3.8%	19,845	1,959
計 ②	55,549 9.7%	58,419	△ 2,870
県単独負担額 ①-②	517,332 90.3%	498,222	19,110

## 利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成19年度から指定管理者制度を導入し、経費節減及びサービス向上に努めている。ホームページを開設しスポーツ教室の募集など様々な情報発信に活用することで、利用者の利便性の向上に努めた。また、引き続き、冬季・春季の利用率向上のために関西方面から大学・高校の合宿誘致を実施した。

# 公共施設のコスト計算書

施設名	瀬戸大橋記念公園		
所在地	香川県坂出市番の州緑町、沙弥島	供用開始年度	昭和63年度
施設の種類	都市公園	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	瀬戸大橋の意義や歴史を長く後世に残し伝えるため。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者((公財)瀬戸大橋記念公園管理協会)		
整備事業費	5,878,003千円	施設の概要	【施設】 総面積 22.5 ha 瀬戸大橋記念館、マリンドーム、水の回廊、浜栗林、遍路ギャラリー、芝生広場、球技場、ターゲット・ハードゴルフ場
県債	3,650,600千円	【職員の状況】 職員 5名 準職員 4名 計 9名	
一般財源	1,091,585千円		
その他	1,135,818千円		
利用料金			
記念館入館料	無料		
ブリッジシアター観覧料	無料		
球技場(学校等)	490円/時間		
ターゲット・ハードゴルフ場	150円/人・時間		

## 行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	26,934 8.8%	26,461	473
	小計	26,934 8.8%	26,461	473
物にかかるコスト	物件費	34,321 11.1%	34,554	△ 233
	維持補修費	120,643 39.2%	119,227	1,416
	減価償却費	94,658 30.7%	94,658	
	その他	3,510 1.1%	3,822	△ 312
小計	253,132 82.1%	252,261	871	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	7,024 2.3%	2,819	4,205
	その他	21,054 6.8%	20,298	756
	小計	28,078 9.1%	23,117	4,961
行政コスト合計 ①	308,144 100.0%	301,839	6,305	

● 県債残高(H29.3.31現在)

304,220 千円

● 利用の状況

(公園利用者数)

H26	399,100 人
H27	436,200 人
H28	429,000 人

(マリンドーム利用日数)

H26	7
H27	8
H28	11

● コスト指標

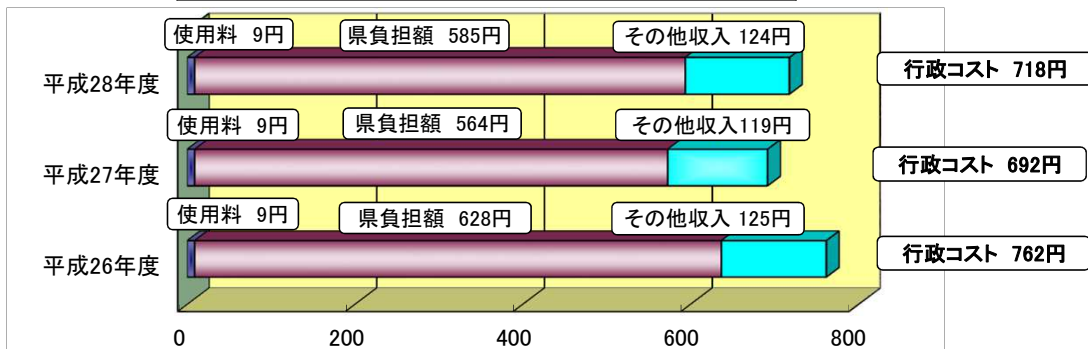
(公園利用者1人当たりにかかるコスト)

H26	762 円
H27	692 円
H28	718 円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	3,660	1.2%	4,048	△ 388
国庫支出金				
その他	53,389	17.3%	51,972	1,417
計 ②	57,049	18.5%	56,020	1,029
県単独負担額 ①-②	251,095	81.5%	245,819	5,276

## 利用者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- ・公園維持管理業務内容の見直し(剪定樹木の選別、施工回数の見直し等)
- ・活性化対策の実施(広報・案内の充実、公園施設の充実、上映映像作品の更新)
- ・広報・案内の充実(観客誘致、広報宣伝等)

# 公共施設のコスト計算書

施設名	栗林公園		
所在地	高松市栗林町一丁目1564番地の2	供用開始年度	明治8年
施設の種類	特別名勝、都市公園	施設設置根拠	香川県都市公園条例
設置目的	公共の福祉の増進に資する都市公園としての役割と貴重な文化財の保存と観光資源の活用を図るため		
施設運営方法	直接運営		
整備事業費		施設の概要	<p>【施設】 国の特別名勝に指定されている庭園の中で、最大の広さを持つ江戸時代初期の回遊式大名庭園。明治4年に高松藩が廃され、新政府の所有となったが、明治8年、県立公園として一般公開され、現在に至る。</p> <p>【職員の状況】</p> <p>所長 { 総務課長 — 主任(2) } { 嘱託(4) 臨時職員(1)</p> <p>{ 主任(5) } { 主席技師(2)(管理員) 主任技師(1)(造園技術1名) 技師(3)(造園1名、造園技術2名) 嘱託(2)</p> <p>造園課長 — (造園技術5名)</p>
利用料金	入園料		
	大人	410円	
	小人	170円	

## 行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	218,619	54.2%	209,460	9,159
退職給与引当金繰入等				
小計	218,619	54.2%	209,460	9,159
物にかかるコスト				
物件費	128,810	32.0%	346,982	△ 218,172
維持補修費	6,206	1.5%	4,270	1,936
減価償却費	48,230	12.0%	26,240	21,990
その他				
小計	183,246	45.5%	377,492	△ 194,246
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	868	0.2%	479	389
その他				
小計	868	0.2%	479	389
行政コスト合計 ①	402,733	100.0%	587,431	△ 184,698

● 県債残高(H29.3.31現在)

356,300 千円

● 利用の状況

(年間入園者数)

H26	623,820
H27	661,697
H28	709,839

(個人での利用率)

H26	87.6%
H27	88.8%
H28	88.8%

● コスト指標

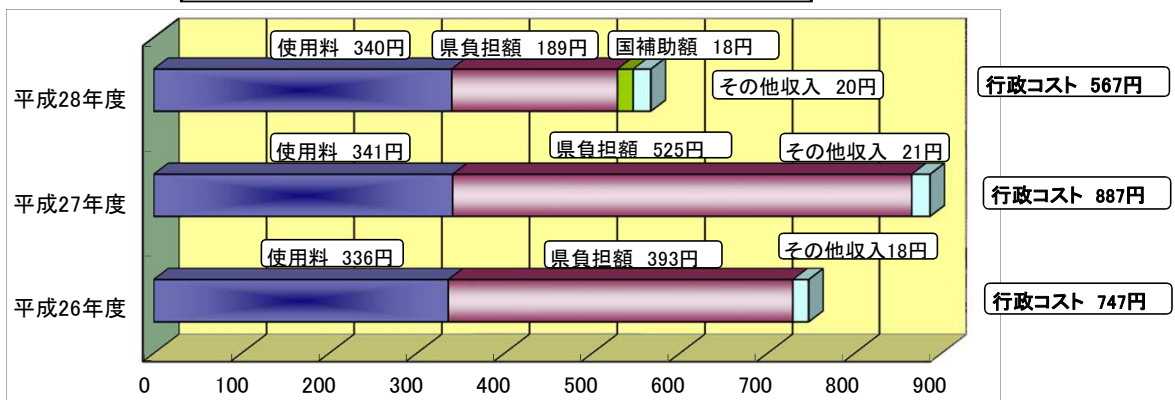
(入園者1人当たりにかかるコスト)

H26	747円
H27	887円
H28	567円

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	241,536	60.0%	226,129	15,407
国庫支出金	12,661	3.1%		12,661
その他	14,413	3.6%	14,012	401
計 ②	268,610	66.7%	240,141	28,469
県単独負担額 ①-②	134,123	33.3%	347,290	△ 213,167

## 入園者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

本園は、約75haにも及ぶ文化財庭園であるが、28年度についても、利用者の利便性の向上を図るため、園内既存施設の修繕等を行いつつも、園内資源を利用したり、効果的・効率的な運営により経費縮減に努めた。  
また、各種イベントの実施や接遇面の向上を目指すなど集客力を高める取組みを引き続き実施したことで、入園者の増加に努めた。

# 公共施設のコスト計算書

施設名	香川用水記念公園		
所在地	三豊市財田町財田中2355	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	公園	施設設置根拠	香川用水記念公園条例
設置目的	香川用水の歴史と恩恵を永く後世に伝える。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（公益財団法人かがわ水と緑の財団）		
整備事業費	3,367,978千円	施設の概要	
県債	2,947,000千円	【施設】 設備面積：6ha	
一般財源	420,978千円	屋外施設 遊具（足踏水車、3連水車、アルキメデスのポンプ等）	
		駐車場 3ヶ所	
		屋外建築 休憩所 1ヶ所 便所 3ヶ所 機械棟 1棟 汚水処理施設 1棟	
利用料金	観覧料	水の資料館 RC鉄筋コンクリート造 地上3階建	
無料開放		建築面積 779㎡ 延べ床面積 1,728㎡	
		【職員の状況】	
		職員 4名 臨時職員 2名	

行政コスト計算書					
【行政コスト】		平成	28年度	(千円)	
項目	当該年度	構成比	前年度	増減	
人にかかるコスト	人件費	15,603	17.7%	15,427	176
	退職給与引当金繰入等				
	小計	15,603	17.7%	15,427	176
物にかかるコスト	物件費	10,470	11.8%	11,107	△ 637
	維持補修費	28,323	32.1%	27,286	1,037
	減価償却費	28,559	32.3%	28,559	
	その他	1,311	1.5%	1,319	△ 8
	小計	68,663	77.7%	68,271	392
その他のコスト	公債費（利子のみ）	4,077	4.6%	6,449	△ 2,372
	その他				
	小計	4,077	4.6%	6,449	△ 2,372
行政コスト合計 ①	88,343	100.0%	90,147	△ 1,804	

● 県債残高(H29.3.31現在)

861,317 千円

● 利用の状況

(年間入園者数)

H26	54,470人
H27	67,335人
H28	65,545人

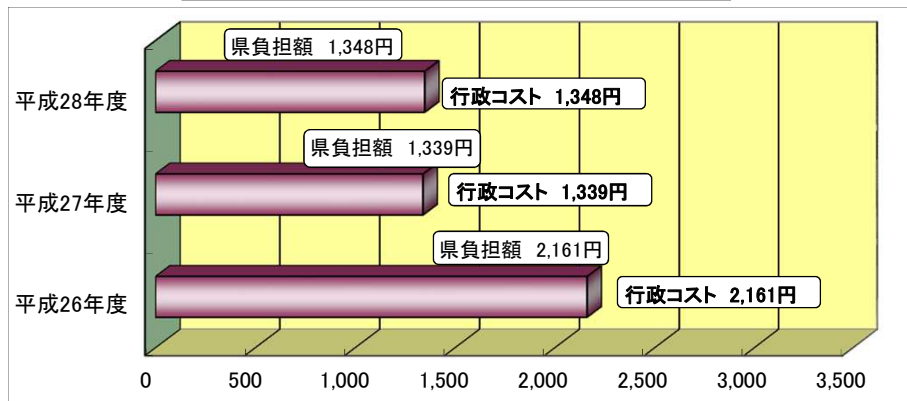
● コスト指標

(入園者1人当たりのコスト)

H26	2,161円
H27	1,339円
H28	1,348円

【収入項目】					
使用料・手数料					
国庫支出金					
その他					
計 ②					
県単独自負担額 ①-②	88,343	100.0%	90,147	△ 1,804	

## 入園者1人当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

- 公園の概要を紹介するパンフレットを県内の全小中学校及び幼稚園・保育所等に配付
- 電気使用量をデマンド管理し、省エネ及び経費節減に取り組んでいる
- 自主事業として、校外学習と親子体験教室の開催

# 公共施設のコスト計算書

施設名	香川県産業交流センター		
所在地	高松市林町2217-1	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	コンベンション施設	施設設置根拠	香川県産業交流センター条例
設置目的	人・物・情報の集積、交流、発信の場として、見本市、展示会などを介した産業交流、技術開発の促進により、地域産業や経済の活性化に寄与する。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者(六吹エンタープライズ株式会社)		
整備事業費	10,679,105千円	施設の概要	【施設】 地下1階、地上3階(鉄筋コンクリート造)延床面積約12000㎡、敷地約37000㎡ 大展示場 4015㎡ 小展示場 1022㎡ サンメッセホール 516㎡ その他、会議室等
県債	8,518,000千円	【職員の状況】 指定管理者職員 12名	
繰入	1,280,000千円		
一般財源	881,105千円		
利用料金	利用料		
大展示場全面平日全日	455,600円		
小展示場平日全日	154,200円		
大会議室全面全日	76,840円		
※(全日：9:00～17:00)			

## 行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	46,227	13.0%	45,294	933
小計	46,227	13.0%	45,294	933
物にかかるコスト	116,509	32.8%	117,757	△ 1,248
維持補修費	49,898	14.1%	44,218	5,680
減価償却費	137,873	38.8%	137,873	
その他	4,455	1.3%	4,897	△ 442
小計	308,735	87.0%	304,745	3,990
その他のコスト				
公債費(利子のみ)				
その他				
小計				
行政コスト合計 ①	354,962	100.0%	350,039	4,923

【収入項目】

使用料・手数料	220,363	62.1%	208,580	11,783
国庫支出金				
その他				
計 ②	220,363	62.1%	208,580	11,783
県単独負担額 ①-②	134,599	37.9%	141,459	△ 6,860

●県債残高(H29.3.31現在)

- 千円

●利用の状況

(年間利用者数)

H26	584,000人
H27	644,000人
H28	644,000人

(大展示場の稼働率)

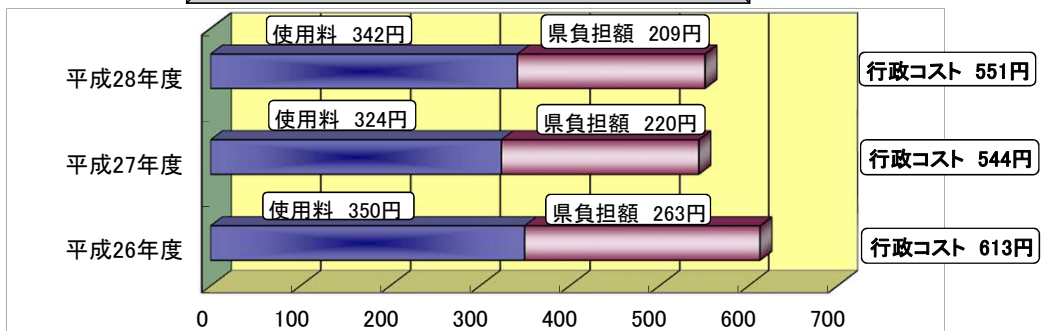
H26	56.7%
H27	57.0%
H28	55.3%

●コスト指標

(利用者1人当たりにかかるコスト)

H26	613円
H27	544円
H28	551円

## 利用者1人当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

平成20年度よりCS活動を継続的に行うことにより、主催者・設営業者・来場者の意見を把握して、一層利用しやすいように施設環境を改善するなど、顧客サービス向上に努めているほか、展示会の利用促進を図るため、企業や既往利用者に対し、施設利用時や電話による呼びかけ及び訪問営業を行っている。



公共施設のコスト計算書

施設名	香川県新規産業創出支援センター(ネクスト香川)		
所在地	高松市林町2217-44	供用開始年度	平成11年度
施設の種類	産業支援施設	施設設置根拠	香川県新規産業創出支援センター条例
設置目的	企業等の技術の高度化や新分野進出等を支援することにより、本県の産業の振興を図る。		
施設運営方法	全部委託:指定管理((公財)かがわ産業支援財団)		
整備事業費	1,722,336千円	施設の概要	
県債	927,000千円	【施設】 鉄骨造・3階 敷地面積2,500㎡、延床面積2,721㎡ インキュベート工房、EMC総合試験施設(大型・小型電波暗室等)	
国庫支出金	640,740千円		
一般財源	154,596千円		
		【職員の状況】	
利用料金	使用料	指定管理者職員(嘱託職員)	2名
インキュベート工房使用料	1,540~3,080円/㎡	指定管理者職員(臨時職員)	1名(平成24年4月~)
電波暗室使用料	2,280~35,130円/時間		
会議室使用料等	110円~1,540円/時間		
電磁波特性試験手数料	4,850円~30,160円/通		
電磁環境試験成績書発行手数料	410円~21,600円/通		

行政コスト計算書				
【行政コスト】				
		平成 28 年度		(千円)
				402,507 千円
項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	15,215 20.4%	11,574	3,641
	退職給与引当金繰入等			
	小計	15,215 20.4%	11,574	3,641
物にかかるコスト	物件費	10,165 13.6%	8,761	1,404
	維持補修費	18,408 24.7%	19,762	△ 1,354
	減価償却費	28,292 38.0%	28,292	
	その他			
小計	56,865 76.3%	56,815	50	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	859 1.2%	926	△ 67
	その他	1,563 2.1%	1,868	△ 305
	小計	2,422 3.3%	2,794	△ 372
行政コスト合計 ①	74,502 100.0%	71,183	3,319	

【収入項目】				
使用料・手数料	49,284	66.2%	53,517	△ 4,233
国庫支出金				
その他	400	0.5%		400
計 ②	49,684	66.7%	53,517	△ 3,833
県単独負担額 ①-②	24,818	33.3%	17,666	7,152

●県債残高(H29.3.31現在)  
402,507 千円

●利用の状況  
(インキュベート工房入居企業数)

H26	6社
H27	6社
H28	4社

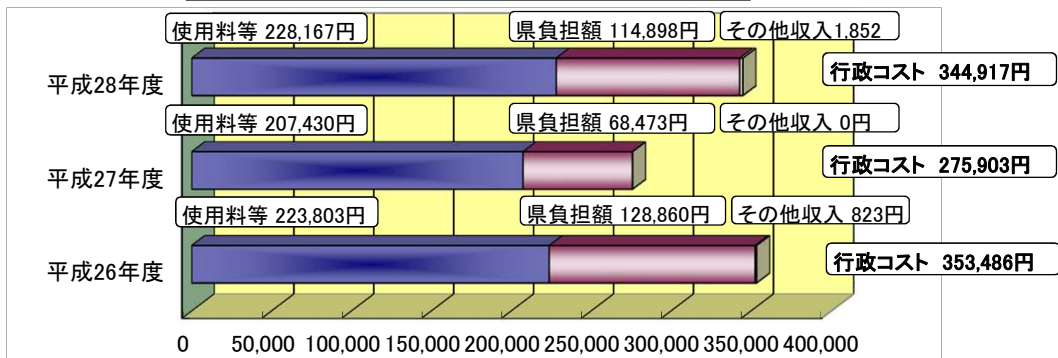
(EMC総合試験施設利用企業数)

H26	延べ237社
H27	延べ252社
H28	延べ212社

●コスト指標  
(利用1企業当たりのコスト)

H26	353,486円
H27	275,903円
H28	344,917円

利用1企業当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況

施設の利用者に対し、こまめに節水・節電などの呼びかけを行うことにより経費の節減に努めた。指定管理者のホームページ等への掲載、企業訪問などによりインキュベート工房の入居者募集を行った。また、指定管理者のホームページでEMC総合試験施設の紹介及び予約状況を掲載するとともに企業を対象に、施設の周知説明会等を行った。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県科学技術研究センター(FROM香川)		
所在地	高松市林町2217-16	供用開始年度	平成12年度
施設の種類	産業支援施設	施設設置根拠	香川県科学技術研究センター条例
設置目的	産学官の連携による科学技術に関する研究開発を促進することによりその成果を活用した新規産業の創出及び地域産業の技術の高度化を図る		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者((公財)かがわ産業支援財団)		
整備事業費	2,425,723千円	施設の概要	【施設】 鉄骨造・3階 敷地面積4,872㎡、延床面積3,106㎡ 研究室(レンタル・ラボ)、共同機器室、バイオ関連共同実験室  【職員の状況】 指定管理者職員(県派遣職員) 0.1名
県債	2,262,000千円		
一般財源	163,723千円		
利用料金	使用料		
研究室使用料	0~3,080円/㎡		
共同機器室機器使用料	670~4,320円/時間		
バイオ関連共同実験室機器使用料	20~350円/時間		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

526,656 千円

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	職員0.1名分はネクスト香川に一括計上			
人件費				
退職給与引当金繰入等				
小計				
物にかかるコスト	9,578	13.6%	7,246	2,332
物件費				
維持補修費	23,189	33.0%	22,254	935
減価償却費	34,790	49.5%	34,790	
その他				
小計	67,557	96.1%	64,290	3,267
その他のコスト	2,711	3.8%	2,967	△ 256
公債費(利子のみ)				
その他	55	0.1%	18	37
小計	2,766	3.9%	2,985	△ 219
行政コスト合計 ①	70,323	100.0%	67,275	3,048

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	30	0.0%	62	△ 32
国庫支出金				
その他				
計 ②	30	0.0%	62	△ 32
県単独負担額 ①-②	70,293	100.0%	67,213	3,080

●県債残高(H29.3.31現在)

●利用の状況

(研究室入居グループ数)

H26	12グループ
H27	11グループ
H28	10グループ

(共同機器室等利用企業・グループ数)

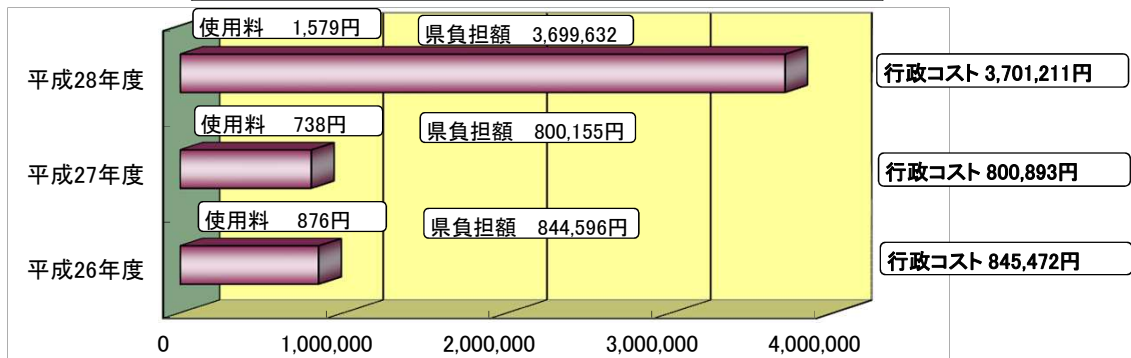
H26	延べ77
H27	延べ73
H28	延べ9

●コスト指標

(利用1企業・グループ当たりのコスト)

H26	845,472円
H27	800,893円
H28	3,701,211円

利用1企業・グループ当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況

施設の利用者に対し、こまめに節水・節電などの呼びかけを行うことにより経費の節減に努めた。企業や大学等の研究開発を支援するためバイオ関連の研究機器等を安価な使用料で開放しており、指定管理者のホームページ等でその利用を呼びかけるとともに、機器の講習会を開催するなど利用の促進に努めた。

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県番町地下駐車場		
所在地	高松市番町3丁目1番1号	供用開始年度	平成5年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県駐車場条例
設置目的	高松市中心部の駐車場不足に対処し、道路交通の円滑化を図り、もって県民の利便に資する。		
施設運営方法	全部委託: 指定管理者(西日本ビル管理株式会社)		
整備事業費	4,534,606千円	施設の概要	
県債	4,530,000千円	【施設】	鉄筋コンクリート造、地下2階、自走式
その他	4,606千円	延べ	13,568.2㎡
		駐車台数	339台
利用料金	使用料	【職員の状況】	
普通料金(25分ごと)(H18.8~)	100円	指定管理者職員6人(状況に応じて本社より応援要員派遣)	
昼間割引(7:00~18:00)(土日祝のみ)	最大1,200円		
夜間割引(18:00~8:00)	最大800円		
定期駐車(1台につき1月)	20,000円		
定期駐車(1台につき3月)	54,000円		
定期駐車(1台につき6月)	96,000円		

行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	12,272	9.1%	12,347	△ 75
小計	12,272	9.1%	12,347	△ 75
物にかかるコスト				
物件費	13,317	9.9%	12,094	1,223
維持補修費	495	0.4%	840	△ 345
減価償却費	90,692	67.4%	90,692	
その他	4,479	3.3%	10,518	△ 6,039
小計	108,983	81.0%	114,144	△ 5,161
その他のコスト				
公債費(利子のみ)				
その他	13,382	9.9%	756	12,626
小計	13,382	9.9%	756	12,626
行政コスト合計 ①	134,637	100.0%	127,247	7,390

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	70,233	52.2%	70,495	△ 262
国庫支出金				
その他	1,127	0.8%	1,274	△ 147
計 ②	71,360	53.0%	71,769	△ 409
県単独負担額 ①-②	63,277	47.0%	55,478	7,799

● 県債残高(H29.3.31現在)

— 千円

● 利用の状況

(年間駐車台数)

H26	93,926台
H27	107,593台
H28	98,634台

(1台当たり平均使用料)

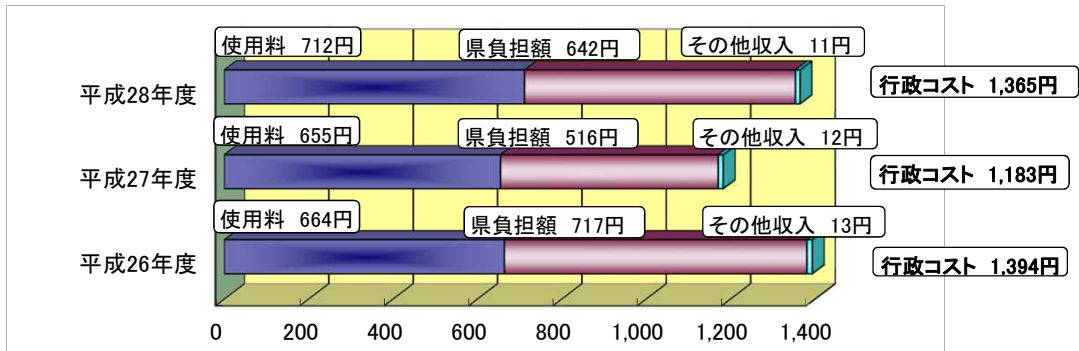
H26	664円
H27	655円
H28	712円

● コスト指標

(1台当たりにかかるコスト)

H26	1,394円
H27	1,183円
H28	1,365円

駐車1台当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

割引率の高い回数券(500枚綴り、1000枚綴り)をPRするチラシを作成し、大口利用者の獲得に努めた。近隣施設への営業活動等により利用促進を図った。

# 公共施設のコスト計算書

施設名	香川県玉藻町駐車場		
所在地	高松市玉藻町12番2号	供用開始年度	平成9年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県駐車場条例
設置目的	玉藻地区における駐車場不足の解消及び道路交通の円滑化を図り、県民の利便に資する。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者（西日本ビル管理株式会社）		
整備事業費	3,449,782千円	施設の概要	
県債	3,198,000千円	【施設】	鉄骨造（一部PC造）、地上3階、自走式
その他	251,782千円		延べ 11,409.99㎡
			駐車台数333台
利用料金	使用料	【職員の状況】	
普通料金(25分ごと)(H18.8～)	100円		指定管理者職員5人(状況に応じて本社より応援要員派遣)
夜間割引(23:00～7:30)	最大500円		
定期駐車(1台につき1月)	14,000円		
定期駐車(1台につき3月)	37,800円		
定期駐車(1台につき6月)	67,200円		

## 行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	11,148 10.0%	10,866	282
	小計	11,148 10.0%	10,866	282
物にかかるコスト	物件費	7,056 6.4%	7,004	52
	維持補修費	962 0.9%	1,537	△ 575
	減価償却費	68,996 62.0%	68,996	
	その他	12,702 11.4%	10,379	2,323
小計	89,716 80.7%	87,916	1,800	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	5,639 5.1%	9,297	△ 3,658
	その他	4,703 4.2%	4,702	1
	小計	10,342 9.3%	13,999	△ 3,657
行政コスト合計 ①	111,206 100.0%	112,781	△ 1,575	

● 県債残高(H29.3.31現在)

135,417 千円

● 利用の状況

(年間駐車台数)

H26	77,502台
H27	81,244台
H28	73,270台

(1台当たり平均使用料)

H26	796円
H27	793円
H28	841円

● コスト指標

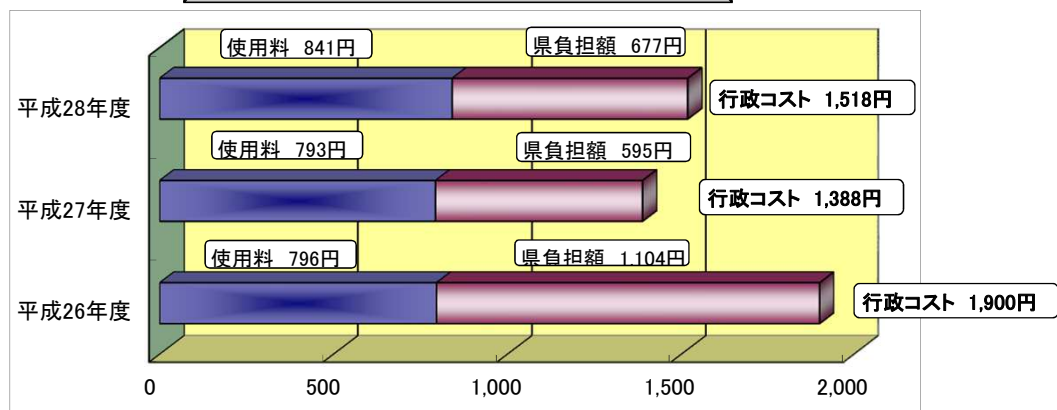
(1台当たりにかかるコスト)

H26	1,900円
H27	1,388円
H28	1,518円

【収入項目】

使用料・手数料	61,637	55.4%	64,460	△ 2,823
国庫支出金				
その他				
計 ②	61,637	55.4%	64,460	△ 2,823
県単独負担額 ①-②	49,569	44.6%	48,321	1,248

## 駐車1台当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

割引率の高い回数券(500枚綴り、1000枚綴り)をPRするチラシを作成し、大口利用者の獲得に努めた。  
近隣施設への営業活動等により利用促進を図った。

# 公共施設のコスト計算書

施設名	多目的広場地下駐車場		
所在地	香川県高松市サンポート4	供用開始年度	平成16年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県サンポート高松交流拠点施設条例
設置目的	サンポート高松地区における施設整備等に伴う駐車場需要に対応するため。		
施設運営方法	全部委託：指定管理者(シンボルタワー開発株式会社)		
整備事業費	5,949,800千円	施設の概要	<b>【施設】</b> 鉄筋コンクリート、地下2階、自走式 延べ 駐車場：14,056㎡、連絡通路：1,093㎡ 駐車台数302台
県債	5,092,000千円	<b>【職員の状況】</b> シンボルタワー開発株式会社(指定管理者)の職員10人でサンポート高松の施設を管理運営 このうち1.3人分を多目的広場地下駐車場で負担	
その他	857,800千円		
利用料金	使用料		
普通料金(2h未満 20分毎)	100円		
普通料金(2h～6h 30分毎)	100円		
普通料金(6h～12h)	1,400円		
平日定期(平日6:30～24:00、1月)	18,000円		
夜間定期(17:30～9:00、1月)	10,000円		

## 行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費	6,084 3.0%	5,867	217
	退職給与引当金繰入等			
	小計	6,084 3.0%	5,867	217
物にかかるコスト	物件費	15,122 7.4%	11,335	3,787
	維持補修費	32,810 16.0%	33,171	△ 361
	減価償却費	118,996 58.2%	118,996	
	その他	148 0.1%	49	99
小計	167,076 81.7%	163,551	3,525	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	22,314 10.9%	25,077	△ 2,763
	その他	9,000 4.4%	7,171	1,829
	小計	31,314 15.3%	32,248	△ 934
行政コスト合計 ①	204,474 100.0%	201,666	2,808	

●県債残高(H29.3.31現在)

1,485,892 千円

●利用の状況

(年間駐車台数)

H26	115,228台
H27	119,156台
H28	123,980台

(1台当たり平均使用料)

H26	713円
H27	731円
H28	723円

●コスト指標

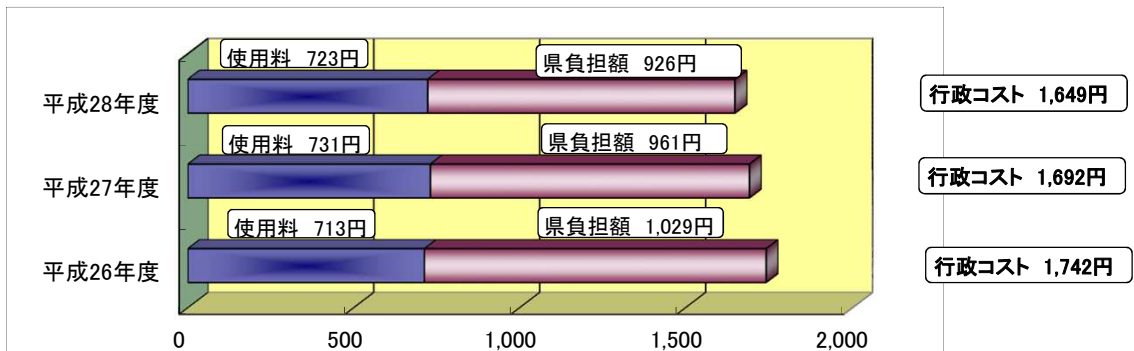
(1台当たりにかかるコスト)

H26	1,742円
H27	1,692円
H28	1,649円

【歳入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	89,887	44.0%	87,134	2,753
国庫支出金				
その他				
計 ②	89,887	44.0%	87,134	2,753
県単独負担額 ①-②	114,587	56.0%	114,532	55

## 駐車1台当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

18年度から指定管理者を公募したことによるコスト縮減が図られている。  
また、指定管理者の広報・営業により利用促進を図るとともに、利用者の視点に立った利便性の向上に努めた。

# 公共施設のコスト計算書

施設名	高松空港県営駐車場		
所在地	高松市香南町大字岡1264-6他	供用開始年度	平成26年度
施設の種類	駐車場	施設設置根拠	香川県駐車場条例
設置目的	高松空港における駐車場需要に対応し、利用者の利便に資する。		
施設運営方法	一部委託(使用料収納、維持管理)		
整備事業費	80,394千円	施設の概要	<b>【施設】</b> 屋外平面駐車場 駐車場:1,718.63㎡、車路:4,409.03㎡ 駐車台数150台  <b>【職員の状況】</b> 専任職員は設けず、民間業者への業務委託による管理運営
県債	77,000千円		
その他	3,394千円		
利用料金	使用料		
30分まで	無料		
30分～2時間、30分毎	100円		
2時間以上24時間まで、1時間毎	150円		
5時間以上24時間まで	800円		
定期料金(1台につき1月)	5,140円		
定期料金(1台につき3月)	13,870円		
定期料金(1台につき6月)	24,670円		

## 行政コスト計算書

【行政コスト】 平成 28 年度 (千円)

項目		当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト	人件費				
	退職給与引当金繰入等				
	小計				
物にかかるコスト	物件費	1,956	53.2%	2,050	△ 94
	維持補修費				
	減価償却費				
	その他	1,107	30.1%	531	576
小計	3,063	83.3%	2,581	482	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	616	16.7%	502	114
	その他				
	小計	616	16.7%	502	114
行政コスト合計 ①		3,679	100.0%	3,083	596

### 【歳入項目】

使用料・手数料	8,968	243.8%	8,310	658
国庫支出金				
その他				
計 ②	8,968	243.8%	8,310	658
県単独負担額 ①-②	△ 5,289	-143.8%	△ 5,227	△ 62

●県債残高(H29.3.31現在)

77,000 千円

●利用の状況

(年間駐車台数)

H26	7432台
H27	31,263台
H28	34,079台

(1台当たり平均使用料)

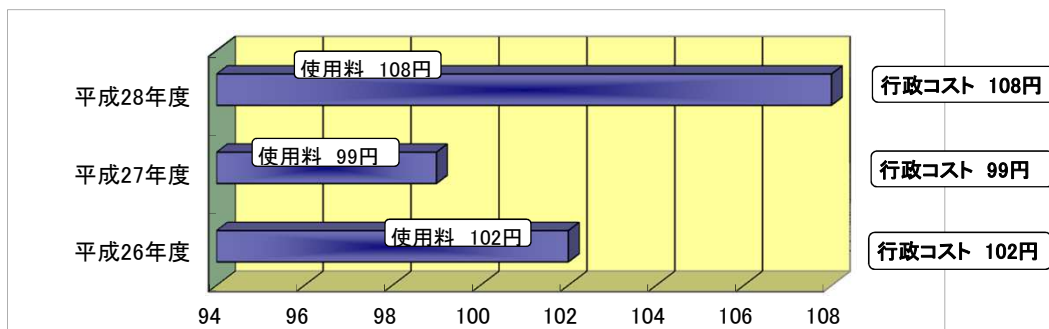
H26	459円
H27	266円
H28	263円

●コスト指標

(1台当たりにかかるコスト)

H26	102円
H27	99円
H28	108円

## 駐車1台当たりのコスト負担の状況



●コスト縮減、利用向上に向けた取組み状況

料金体系を見直し、一般利用者の利便性を図った。